

人類ニ於ケル遺傳ノ研究

1 腫瘍ノ遺傳

第3編 遺傳的臟器素因ニ就イテ

金澤醫科大學大里内科教室 (主任大里教授)

毛 利 專 吉

Senkiti Mori

二 上 重 義

Shigeyosi Futagami

(昭和17年7月7日受附)

(本研究ハ文部省科學研究費ノ補助ニヨツテナサレタ研究デアル。記シテ感謝ノ意ヲ表スル。)

内 容 抄 録

最近十數年間ニ、大里内科ヲ始メ、金澤醫科大學附屬醫院ニテ診察セル癌及其他ノ腫瘍患者ノ家族歴ヲ照會狀ヲ發シテ調査シ、ソノ家族歴ニ癌患者ヲ有スル各種癌患者427例、其他ノ腫瘍患者63例ヲ得タ。コレラ

ノ家族歴ニ現レタ癌ノ種類ト、發端者ノ發癌臟器又ハ腫瘍ノ種類トノ關係ヲ統計的ニ觀察シテ、癌ニ對スル遺傳的臟器素因ヲ吟味シタ。

目 次

- | | |
|---------------------------------------|-----------------------------|
| 第1章 緒 言 | 2. 卵巢囊腫患者ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 |
| 第2章 調査方法及調査材料 | 3. 悪性脈絡膜上皮腫患者ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 |
| 第3章 癌患者家族歴ノ統計的觀察 | (小括) |
| 第1節 各種癌患者ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 | 4. 肉腫患者ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 |
| 第2節 各種癌患者ノ家族歴ニ於ケル總發癌者數ニ對スル各種癌患者數ノ比ノ比較 | 5. 混合腫瘍患者ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 |
| 第3節 小 括 | 第5章 考按及結論 |
| 第4章 癌以外腫瘍患者ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 | 家系圖 |
| 1. 子宮筋腫患者ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 | 文 獻 |

第1章 緒 言

癌ガ屢々家族的ニ多發スルコトハ、古クカラ知ラレタ事實デアル。然シソコニ遺傳ガ作用シテ居ルコトヲ證明スルノハ中々容易デハナイ。Bashford ハ40歳以上ノ一般住民ノ10%ガ癌ニ罹ルコトヲ承認シ、ソレヲ基トシテ、6人カラ成ル家族デハ11%ニ全ク偶然ニ2人ガ癌トナリ、2%ニ3人或ハソレ以上ガ癌トナリ、10人ノ家族デハ、2人ガ癌トナル事ハ20%ニ起リ、3人ガ癌トナル場合ガ8%ナルコトガ全ク偶然ノ法則ニ從ツテ期待デキルコトヲ計算カラ割出シタ。

然シ實際ニハ、偶然ト考ヘラレヌ程多クノ癌患者ヲ見ル家系ガ存在スル。

殊ニ家族的ニ現レタ癌ガイツモ一定ノ臟器ニ見ラレル場合ニハ、遺傳的關係ノ存在ヲ否定スル者ハ餘リ居ナイ。カ、ル例トシテ、最モ人口ニ膾炙サレテ居ルノハ Napoleon 一世ノ家系デアツテ、彼自身ノ外、彼ノ父、弟、姉、妹ト5人ガ揃ツテ胃癌デ斃レタ。ソノ他、同臟器ニ癌ノ頻發セル家系トシテ有名ナモノヲ舉ゲルト、胃癌ノ頻發セルモノニ、Paulsen, Grote, Loken, J. Bauer 等ノ發表セル家系ガアリ、直腸癌ノ頻發セルモノニ、Weitz, Graham, Jüngling 等ノ發表セル家系ガアリ、原發性肝臟癌ガ2人ノ姉妹ニ現レタ例ヲ Hedinger ガ發表シテ居リ、Schinz ハ8人ノ同胞中4人ノ男子ガ食道癌デ死亡セル例ヲ見タ。乳癌ノ頻發ヲ見タ家族ニ就イテハ、Leshziner, Wachtel, Laurence, John C. Warren, Cholewa 等ガ發表シテ居リ、主トシテ子宮癌ガ頻發シタ例トシテ Broca ノ發表セル例ガ知ラレ、子宮癌ト乳癌ノ例トシテ Cholewa

ノ發表セル家系ガ有名デアル。

更ニ Mc Farland and Meade, Kranz, Weitz, Peyron et Kobozieff, Habs 等ハ一卵性双生兒ニ就イテノ調査ヲ發表シテ居ルガ、其ニヨレバ、一卵性双生兒ニ於テ兩方ニ癌ノ發現ヲ見ル場合ニハ、殆ド常ニ同ジ臟器ノ同ジ部位ニ起リ、極メテ稀ニ臟器ヲ異ニシテモ、發生學的ニハ同一ノ臟器ニ來ルコトガ見ラレテ居リ、癌ニ對スル臟器素因ノ遺傳性ガ強調セラレテ居ル。

本邦ニ於テハ山極氏ノ各種ノ癌ニ亙ル綜合的ナ調査ガ最著明ナモノデアツテ、氏ハ「癌素因ノ所在ハ全身ニ非ズシテ臟器ニ在リ」トノ立場ヲトリ、「癌ノ遺傳素因モ亦勿論臟器ニ於ケル素因ナラネバナラス」トシ、癌ノ遺傳素因ハ存在スルガ絶對的デハナイト結論シテ居ル。ソノ他ニハ三宅、宮城、谷口、荒川、稻田、久留・松島・杉村・小關、加藤・那須・村尾・武田・姜、各務・武井・喜多野等ノ諸氏ハ胃癌患者ノ家族歴ニ於テ胃癌ガソノ他ノ癌ニ比シ壓倒的ニ多イコトヲ見テ居リ、今村ハ子宮癌患者ノ家族ニ子宮癌ガ比較的多イト報告シテ居ルガ、各種ノ癌ニ就イテ廣ク臟器素因ノ遺傳關係ヲ展望セシメル業績ハ殆ド無イ。又之ニ關スル著明ナ家系圖モ殆ド見ラレナイ。

余等ハ最近、各種ノ癌患者1089例、癌以外ノ各種腫瘍患者218例ノ家族歴ヲ調査シ、癌ニ對スル臟器素因ノ遺傳性ニ就イテ統計的觀察ヲ試ミタ。依ツテソノ結果ヲ茲ニ報告シ大方諸賢ノ御示教ヲ仰ガムト思フ。

第2章 調査方法及調査材料

第1編ニ於ケルト同一ノ材料、即チ家族歴ヲ充分精査シ得タル各種癌患者992例、癌以外ノ腫瘍患者218例ヲ用キタル他、本編ニ於テハ、家族歴ノ全般ニ亙ツテハ完全デハナイガ、細目ノ調査ニ際シテ間ニ合フ症例97例(男子デハ食道癌1、胃癌7、腸癌13、膵臟癌1、乳癌1、計23例。女子デハ胃癌4、腸癌6、子宮癌

42、乳癌22、計74例)ヲ加ヘタ。依ツテ各種癌患者ハ1089例デアル。而シテ本編ニ於テ直接調査ノ對照トナツタノハ、患者ノ家族歴ニ他ニ1名乃至1名以上ノ癌患者ヲ有スルモノデアツテ、ソノ數ハ各種癌患者427例、癌以外ノ腫瘍患者63例デアル。

尙、統計ニ用キタ公式ヲ示セバ次ノ如クデアル。

M=百分率 m=百分率誤差 n=度数
 $m(\%) = \pm \sqrt{\frac{M(100-M)}{n}}$
 ニツノ百分率ノ差ノ判定ニハ

$\frac{M_1\% - M_2\%}{\sqrt{m^2(\%)_1 + m^2(\%)_2}}$ ヲ用キ、コノ値ガ3ヨリ大ナル時ハ兩者ノ差ヲ有意義ト見做シ、3ヨリ小ナル時ハ有意義ナラズトシタ。

第3章 癌患者家族歴ノ統計的觀察

第1節 各種癌患者ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況

發癌臟器ヲ異ニセル各種ノ癌患者群ニ就イテ、ソノ家族歴ニ現レタ癌患者ノ、發端者ニ對スル血縁關係ト、ソノ癌ノ種類ヲ表示スレバ第1表各號ノ如クデアル。

第1表各號ニハ更ニ、各群ノ家族歴ニ現レタ癌患者ノ總數及之ヲ男ト女ニ分ケタ數ヲ示シ、夫々ニ對スル各種癌例數ノ百分比ヲ示シタ。此際勿論發端者ハ除外サレテ居ル。又原發癌ノミヲ採用シ、同1人デ重複セル例ハ無イ。

第1表 a 舌癌患者9例 (♂⁵/_♀⁴)ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 17例)

血縁 癌別	父方		母方		同胞		伯叔父	從兄弟	從姉妹	男	女	計
	父	母	祖父母	祖母	男女	男女						
食道癌	1									1		1
胃癌	3	2	1			1				5(83.33%)	2(33.33%)	7(58.33%)
消化管系癌	4	2	1			1				6(100.00%)	2(33.33%)	8(66.67%)
肝臟癌					1						1	1
消化器系統癌	4	2	1		1	1				6(100.00%)	3(50.00%)	9(75.00%)
上顎癌		1				1					2(33.33%)	2(16.67%)
子宮癌									1		1	1
計	4	3	1		1	1	1			6	6	12

舌癌患者17例ノ中、家族歴ニ癌アリシ例ハ9例デ、此等ノ家族歴ニ見ラレタ癌ハ男子6、女子6、計12デアル。而シテ舌癌ハ全々現レテ居ナイ。男子ニ現レタ6例ノ癌中、5例マデガ胃癌デアル(即6例ニ對シテ83.33%)。女子ノ癌6例中胃癌ガ2例、上顎癌ガ2例デアル。12例ノ癌ノ中、女子ニ於ケル上顎癌2例、子宮癌1

例ヲ除ケバ、残りハ全部消化器系統ノ癌デアル(即12例ニ對シ75%)。

山極氏ノ統計デハ、舌癌152例中、同臟器間遺傳例ハ男子1例、同系臟器間遺傳例ハ10例、近接臟器間遺傳例ハ2例デ、舌癌患者ノ尊族ノ癌ハ、同臟器タル舌ヨリハ胃ヤ食道ノ癌ノ方ガ多イコトハ余等ノ場合ト同ジデアル。

第1表 b 食道癌患者5例 (♂⁴/_♀¹)ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 11例)

血縁 癌別	父方		母方		同胞		伯叔父	從兄弟	從姉妹	男	女	計
	父	母	祖父母	祖母	男女	男女						
食道癌	1					1				1	1	2(28.57%)
胃癌					1		2	1		3(75.00%)	1	4(57.14%)
消化管系癌	1				1	1	2	1		4(100.00%)	2(66.67%)	6(85.71%)
肝臟癌		1									1	1
消化器系統癌	1	1			1	1	2	1		4(100.00%)	3(100.00%)	7(100.00%)
計	1	1			1	1	2	1		4	3	7

食道癌患者11例ノ中家族歴ニ癌アリシモノハ5例デ、ソノ家族歴ニ現レタ癌ハ男子4、女子3、計7デアル。而シテココデハ同臟器タル食道ノ癌ハ2例(即7例ニ對シ28.57%)見ラレタ。男子4例ノ中、胃癌3、食道癌1デ、イヅレモ消化管系癌デアル。

女子3例ハ胃癌1、食道癌1、肝臟癌1デイヅレモ消化器系統癌デアル。男女合セテ7例ノ

癌ノ中4例(57.14%)ガ胃癌デアツテ、食道癌ハ2例(28.57%)デアル。

山極氏ノ統計デハ、食道癌患者209例中遺傳的關係ニ於テ食道癌ヲ見タ例ハ8例、同系臟器癌ヲ見タ例ハ12例デ、就中食道癌患者ノ尊族或ハ同胞ニ胃癌ニ罹レル者ガ最多イト云フ事ハ余等ノ場合ト同ジデアル。

第1表c 男子胃癌患者177例ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 394例)

血緣 癌別	父母	父方		母方		同胞		子供		伯叔父	伯叔母	從兄弟	從姉妹	男	女	計
		祖父母	祖母	祖父母	祖母	男	女	男	女							
舌 癌														1	1	2(0.77%)
食 道 癌	4	2					1			1	1			6(4.00%)	3(2.75%)	9(3.47%)
胃 癌	48	24	6	3	3	5	30	15	2	25	13	11	6	125(83.33%)	66(60.55%)	191(73.75%)
腸 癌	1	1					2	1		1	1			5(3.33%)	2(1.83%)	7(2.70%)
消化管系癌	53	27	6	3	3	5	33	17	2	27	14	13	6	137(91.33%)	72(66.06%)	209(80.69%)
肝 臟 癌	2	2					1	3		1		3		7(4.67%)	5(4.59%)	12(4.63%)
脾 臟 癌												1			1	1
膽 道 癌												1		1		1
消化腺並該附屬器癌	2	2					1	3		1	1	4		8(5.33%)	6(5.50%)	14(5.41%)
消化器系統癌	55	29	6	3	3	5	34	20	2	28	15	17	6	145(96.67%)	78(71.56%)	223(86.10%)
上 顎 癌				1											1	1
腎 臟 癌												1		1		1
子 宮 癌		6			2		9				3	1			21(19.27%)	21(8.11%)
乳 皮 膚 癌							1			1					2(1.83%)	2(0.77%)
場所不明ノ癌	2	1					1	3		1		1	1	4	6	10
計	55	37	7	4	3	7	35	33	2	29	20	19	8	150	109	259

第1表d 女子胃癌患者53例ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 124例)

血緣 癌別	父母	父方		母方		同胞		子供		伯叔父	伯叔母	從兄弟	從姉妹	男	女	計
		祖父母	祖母	祖父母	祖母	男	女	男	女							
舌 癌	1													1		1
食 道 癌		1								1		2		3(7.32%)	1	4(5.80%)
胃 癌	11	6		2		9	4	1		9	1	2	2	32(78.05%)	15(53.57%)	47(68.12%)
腸 癌	1									1				2(4.88%)		2(2.90%)
消化管系癌	13	7		2		9	4	1		10	1	5	2	38(92.68%)	16(57.14%)	54(78.26%)
肝 臟 癌	1						1			1				2(4.88%)	1	3(4.35%)
消化器系統癌	14	7		2		9	5	1		11	1	5	2	40(97.56%)	17(60.71%)	57(82.61%)
子 宮 癌		4					2		1						7(25.00%)	7(10.14%)
乳 皮 膚 癌				1											1	1
場所不明ノ癌	1									1		1		1	2	3
計	14	12		3		9	7	1	2	12	1	5	3	41	28	69

第1表e 胃癌患者230例(♂ 177 / ♀ 53)ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 518例)

血 緣 癌 別	父 母	父方		母方		同胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
		祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
舌 癌	1													2 (1.05%)	1	3 (0.91%)
食 道 癌	4	3				1				2	1	2		9 (4.71%)	4 (2.92%)	13 (3.96%)
胃 癌	59	30	6	5	3	5	39	19	3	34	14	13	8	157 (82.20%)	81 (59.12%)	238 (72.56%)
腸 癌	2	1				2	1			1		2		7 (3.66%)	2 (1.46%)	9 (2.74%)
消化管系癌	66	34	6	5	3	5	42	21	3	37	15	18	8	175 (91.62%)	88 (64.23%)	263 (80.18%)
肝 臟 癌	3	2				1	4			2		3		9 (4.71%)	6 (4.38%)	15 (4.57%)
膵 臟 癌											1				1	1
膽 道 癌												1		1		1
消化腺並該附屬器癌	3	2				1	4			2	1	4		10 (5.24%)	7 (5.11%)	17 (5.18%)
消化器系統癌	69	36	6	5	3	5	43	25	3	39	16	22	8	185 (96.86%)	95 (69.34%)	280 (85.37%)
上 顎 癌				1											1	1
腎 臟 癌												1		1		1
子 宮 癌		10				2	11		1	3		1			28 (20.44%)	28 (8.54%)
乳 癌							1		1	1					3 (2.19%)	3 (0.91%)
皮 膚 癌				1							1				2 (1.46%)	2 (0.61%)
場所不明ノ癌	3	1				1	3			2		1	2	5	8	13
計	69	49	7	7	3	7	44	40	3	24	21	24	11	191	137	328

胃癌患者，男子394例，女子124例，計518例
 中家族歴ニ癌アルモノハ230例デアツテ，此等
 ノ家族歴ニ現レタ癌ハ，男子191，女子137，計
 328デアル。ソノ中胃癌ハ男子女子ヲ合シテ238
 例 (72.56%) デ壓倒の多數ヲ占メル。殊ニ男子
 ダケヲ見ルト，191例中157例即82.20%ガ胃癌
 デアル。女子ニ於テモ，137例中81例即59.12%
 ヲ胃癌ガ占メル。又子宮癌ハ女子ノ癌137例中
 28例即20.44%デ第2位ニアル。又乳癌ハ3例
 デアツテ女子ノ癌137例中2.19%ヲ占メル。ソ
 ノ他肝臟癌ガ男女合セテ15例 (328例ニ對シテ
 4.57%)，食道癌13例，腸癌9例，舌癌3例等
 アルガ，此等ノ同系臟器癌ハ同臟器タル胃癌ニ
 ハ比スベクモナイ。又消化器系統以外ノ癌デハ
 腎臟癌1例ヲ男子ニ見タ。女子ニ於テハ消化器

系統以外ノ癌ハ，子宮癌及乳癌ヲ除ケバ上顎癌
 1，皮膚癌2ニ過ギナイ。

山極氏ノ統計デハ，胃癌患者2205例中ノ尊族
 又ハ同胞ニ胃癌ヲ認メシモノハ201例 (9.12%)，
 同系臟器ノ癌ヲ認メシモノハ48例 (2.18%)，準
 同系臟器ノ癌ヲ認メシモノハ1例トナツテ居
 リ，ヤハリ胃癌ノ絶對多數ナルコトヲ示シテ居
 ル。三宅氏ニ依レバ1495例ノ胃癌患者中，祖父
 母，兩親，同胞，伯叔父母ニ癌ガアツテ死亡セ
 ルモノハ238例デアリ，ソノ中胃癌ニ依ルモノ
 ハ182例デアツタ。ソノ他，荒川，稻田，久留，
 加藤，各務氏等ノ報告ニミルモ，胃癌患者ノ家
 族歴ニ現レル癌ノ中，胃癌ガ大多數ヲ占メルコ
 トヲ知ル。

第1表f 男子腸癌患者17例ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 64例)

血緣 癌別	父 母	父方		母方		同胞		子供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
		祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
舌 癌	1												1		1	1
食 道 癌	1									1					1	2(8.33%)
胃 癌	6	2				2				3	1	2		1	15(75.00%)	16(66.67%)
腸 癌	1					1				1					3(15.00%)	3(12.50%)
消化管系癌	8	2				3				5	1	2	1	20(100.00%)	2(50.00%)	22(91.67%)
消化器系統癌	8	2				3				5	1	2	1	20(100.00%)	2(50.00%)	22(91.67%)
子 宮 癌	1														1	1
乳 癌	1														1	1
計	8	2	2			3				5	1	2	1	20	4	24

第1表g 女子腸癌患者13例ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 33例)

血緣 癌別	父 母	父方		母方		同胞		子供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計	
		祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女								
舌 癌	1					1									2(16.67%)	1	3(17.65%)
胃 癌	5	1			1			1							7(58.33%)	1	8(47.06%)
腸 癌	1														1	1	2
消化管系癌	7	1			1	1		1		1					10(83.33%)	2(40.00%)	12(70.59%)
肝 臟 癌	1														1	1	2
消化器系統癌	8	1			1	1		1		1					11(91.67%)	2(40.00%)	13(76.47%)
膀 胱 癌	1														1	1	2
子 宮 癌								1							1	1	2
乳 癌																1	1
場所不明ノ癌	1														1	1	2
計	9	2			1	1		1	1	1				12	5	17	

第1表h 腸癌患者30例 (♂¹⁷/_♀¹³)ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 97例)

血緣 癌別	父 母	父方		母方		同胞		子供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計	
		祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女								
舌 癌	1					1									2(6.25%)	2(22.22%)	4(9.76%)
食 道 癌	1									1					2(6.25%)	2(4.88%)	4
胃 癌	11	2		1		2	1	3	1	2				2	22(68.75%)	2(22.22%)	24(58.54%)
腸 癌	2					1				1					4(12.50%)	4(9.76%)	8
消化管系癌	15	2		1		4	1	5	2	2	1				30(93.75%)	4(44.44%)	34(82.93%)
肝 臟 癌	1														1	1	2
消化器系統癌	16	2		1		4	1	5	2	2	1				31(96.88%)	4(44.44%)	35(85.37%)
膀 胱 癌	1														1	1	2
子 宮 癌	1							1							2(22.22%)	2(4.88%)	4
乳 癌	1														2(22.22%)	2(4.88%)	4
場所不明ノ癌	1														1	1	2
計	17	4	2	1		4	1	1	5	2	2	2	32	9	41		

腸癌患者97例中家族歴=癌アリシモノハ30例デ、ソレラノ癌ハ男子32、女子9、計41デア
ル。而シテ同臓器タル腸ノ癌ハ男子=ノミ4例
アル。即男子ノ癌32例中12.50%、男女合セテ
41例中9.76%デア。胃癌ガ男女合セテ24例
(58.54%)デ過半数ヲ占メルコトハ舌癌、食道
癌患者ノ家族歴=於ケルト同様デアガ胃癌患
者ノ家族歴=於ケル程多クハナイ。

男子ノミノ胃癌ハ22例デ32例中68.75%デア
ル。消化器系統以外ノ癌トシテハ女子=於ケル
膀胱癌1、子宮癌2、乳癌2デアツテ、女子=
於テハ胃癌モ2例(22.22%)シカ見ラレナカツ

タ。ソノ他男女合セテ舌癌4例(9.76%)、食道
癌2例(4.88%)モ割合多イ。

山極氏ノ統計ヲ見ルニ、直腸以外ノ大小腸癌
83例中同臓器間遺傳ハ皆無デ、同系臓器間遺傳
ハ10例アツテ殆ド胃癌及食道癌デア。同ジク
同氏ノ直腸癌患者435例中、同臓器間遺傳ハ僅
カ=3例デ、同系臓器間遺傳ハ21例アツテ全部
ガ胃癌ト食道癌デア。又近接臓器間遺傳ヲ8
例認メテ居ル。要スルニ腸癌患者ノ家族歴=於
テハ同臓器タル腸ノ癌ヨリモ消化管ノ他ノ部分
=現レル癌ノ方ガ多ク、就中胃癌ガ大多數ヲ占
メルコトガ分ル。

第1表 i 消化管系癌患者274例(♂²⁰³/₇₁)ノ家族歴=於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 643例)

癌 別	血 緣		父 方		母 方		同 胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
	父	母	祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
舌 癌	2						1	1				1	1	1	4 (1.72%)	3 (1.94%)	7 (1.80%)
食 道 癌	7	3					1	1			3	1	2		13 (5.58%)	5 (3.23%)	18 (4.64%)
胃 癌	73	33	9	5	4	4	54	31	19	4	39	16	15	8	187 (80.26%)	86 (55.48%)	273 (70.36%)
腸 癌	4	1					3	1			2		2		11 (4.72%)	2 (1.29%)	13 (3.35%)
消 化 管 系 癌	86	37	9	5	4	4	54	22	4		44	18	20	9	215 (92.27%)	96 (61.94%)	311 (80.15%)
肝 臟 癌	4	3					1	1	4		2		3		10 (4.29%)	8 (5.16%)	18 (4.64%)
脾 臟 癌													1			1	1
膽 道 癌													1		1		1
消 化 器 該 附 屬 器 癌	4	3					1	1	4		2	1	4		11 (4.72%)	9 (5.81%)	20 (5.15%)
消 化 器 系 統 癌	90	40	9	5	4	4	64	26	4		46	19	24	9	226 (97.00%)	105 (67.74%)	331 (85.31%)
上 顎 癌	1		1					1								3 (1.94%)	3 (0.77%)
腎 臟 癌													1		1		1
膀 胱 癌	1															1	1
子 宮 癌		11			2		11	3		3			1		31 (20.00%)		31 (7.99%)
乳 癌	1						1	1		1			1		5 (3.23%)		5 (1.29%)
皮 膚 癌				1									1		2 (1.29%)		2 (0.52%)
場 所 不 明 ノ 癌	1	3	1				1	3			2		1	2	6	8	14
計	91	57	10	7	4	4	85	42	4	4	48	24	26	13	233	155	388

次=以上ノ例ヲ全部總括シテ消化管系癌患者
ノ家族歴トシテ眺メル時ハ、調査數643例中家
族歴=癌アリシモノハ274例デ、此等ノ家族歴
=現レタ癌ハ男子233、女子155、計388デア
ル。ソノ中最多イモノガ胃癌デアツテ、男子
187例(男子ノ癌233例=對シ80.26%)、女子86
例(女子ノ癌155例=對シ55.48%)、男女合シテ

273例(70.36%)デア(尤モ調査數=於テモ胃
癌ノ發端者ガ最多ク含マレテキル)。肝臟癌ハ
男女合セテ18例(即388例=對シ4.64%)モ割合
多イ。調査數中ニハ、食道癌患者ハ舌癌、腸癌
ノ患者ヨリモ少イニ拘ラズ、家族歴中デハ食道
癌ハ舌癌、腸癌ヲ凌駕シテキル。男子ノ癌233
例中215例(92.27%)、女子ノ癌155例中96例

(61.94%), 男女合シテ388例中311例(80.15%)マデガ消化管系癌デア。又家族歴ニ於ケル女子ノ癌ノミヲ見ルト155例中子宮癌ハ31例即20%, 乳癌ハ5例即3.23%, 胃癌ハ86例即55.48%ト

ナツテキル。女子ノ子宮癌, 乳癌ヲ除ケバ, 消化器系統以外ノ癌ハ男子腎臟癌1, 女子上顎癌3, 膀胱癌1, 皮膚癌2等極メテ少數ニ過ギナイ。

第1表 j 肝臟癌患者9例 (♂⁸/_♀¹)ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 14例)

血 緣 癌 別	父 母	父 方		母 方		同 胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
		祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
食 道 癌	1														1	1
胃 癌	2						1					1		1	3(50.00%)	4(40.00%)
消 化 管 系 癌	3						1					1		1	4(66.67%)	5(50.00%)
肝 臟 癌	1													1		1
消 化 器 系 統 癌	1	3					1					1		2(50.00%)	4(66.67%)	6(60.00%)
子 宮 癌				1											1	1
場 所 不 明 ノ 癌	1	1								1				2	1	3
計	2	4	1				1			1		1		4	6	10

肝臟癌患者14例中家族歴ニ癌アリシモノハ9例デ此等ノ家族歴ニ見ラレタ癌ハ, 男子4, 女子6, 計10デア。ソノ中肝臟癌ハ1例デア。男女合セテ胃癌ガ4例(40%), 食道癌ガ1例デア。

山極氏ノ統計デハ肝臟癌患者285例中, 同臟器間遺傳例ハ1例, 同系臟器間ノ夫レハ16例デアツテ, 茲ニ於テモ同臟器間ヨリモ同系ノ胃乃至食道間ノ遺傳ガ多イコトニナツテ居ル。

第1表 k 消化腺並該附屬器癌患者12例 (♂¹¹/_♀¹)ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 29例)

血 緣 癌 別	父 母	父 方		母 方		同 胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
		祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
食 道 癌	1														1	1
胃 癌	1	2			1		2					1		3(50.00%)	4(57.14%)	7(53.85%)
消 化 管 系 癌	1	3			1		2					1		3(50.00%)	5(71.43%)	8(61.54%)
肝 臟 癌	1													1		1
消 化 器 系 統 癌	2	3			1		2					1		4(66.67%)	5(71.43%)	9(69.23%)
子 宮 癌				1											1	1
場 所 不 明 ノ 癌	1	1								1				2	1	3
計	3	4	1	1			2			1		1		6	7	13

肝臟癌患者ノ家族歴ニ加フルニ, 耳下腺癌, 膵臟癌, 膽道癌等ノ患者ノ家族歴ヲ以テシテ, ココニ消化腺並該附屬器癌患者ノ家族歴トシテ一括スレバ, 調査數29例中, 家族歴ニ癌アリシ

モノハ12例デア。而シテ此等ノ家族歴ニ現レタ癌ハ, 肝臟癌患者ノ家族歴ニ於ケルモノニ胃癌3例ヲ増シタニ過ギナイ。

第1表1 消化器系統癌患者286例(♂²¹⁴/_♀⁷²)ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 672例)

血 緣 癌 別	父 母	父方		母方		同胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
		祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
舌 癌	2					1	1					1	1	4 (1.67%)	3 (1.85%)	7 (1.75%)
食 道 癌	7	4				1	1			3	1	2		13 (5.44%)	6 (3.70%)	19 (4.74%)
胃 癌	74	35	9	5	5	5	43	21	4	39	16	16	8	190 (79.50%)	90 (55.56%)	280 (69.83%)
腸 癌	4	1				3	1			2	2			11 (4.60%)	2 (1.23%)	13 (3.24%)
消化管系統癌	87	40	9	5	5	5	48	24	4	44	18	21	9	218 (91.21%)	101 (62.35%)	319 (79.55%)
肝 臟 癌	5	3				1	1	4		2	3			11 (4.60%)	8 (4.94%)	19 (4.74%)
胰 臟 癌											1				1	1
膽 道 癌												1		1		1
消化腺並該附屬器癌	5	3				1	1	4		2	1	4		12 (5.02%)	9 (5.56%)	21 (5.24%)
消化器系統癌	92	43	9	5	5	6	49	28	4	46	19	25	9	230 (96.23%)	110 (67.90%)	340 (84.79%)
上 顎 癌	1		1					1							3 (1.85%)	3 (0.75%)
腎 臟 癌												1		1		1
膀 胱 癌	1														1	1
子 宮 癌		11		1	2	11		3	3			1			32 (19.75%)	32 (7.98%)
乳 癌		1				1		1	1			1			5 (3.09%)	5 (1.25%)
皮 膚 癌				1							1				2 (1.23%)	2 (0.50%)
場所不明ノ癌	2	4	1			1	3			3		1	2	8	9	17
計	94	61	10	8	5	8	50	44	4	4	49	24	27	239	162	401

以上ノ各癌患者ノ家族歴ヲ一括シテ、消化器系統癌患者ノ家族歴トシテ見ルコトガ出來ル。即調査數672例中家族歴ニ癌アリシモノハ286例デ、此等ノ家族歴ニ現レタ癌ハ男子239、女子162、計401デアル。ソノ中胃癌ハ最多ク、男女合セテ280例即401例中69.83%ヲ占メル。發端者中デハ食道癌患者及肝臟癌患者ハ舌癌患者、

腸癌患者ヨリ少イガ此等家族歴ニ現レタ癌ノ中デハ食道癌及肝臟癌ハ兩方トモ19例(4.74%)デ舌癌、腸癌ヨリモ多イ。女子ニ見ラレタ162例ノ癌ノ中、子宮癌ハ32例デ19.75%、乳癌ハ5例デ3.09%ヲ占メ、胃癌ハ90例デ55.56%トナツテ居ル。女子ニ於ケル子宮癌ト乳癌ヲ除ケバ、消化器系統以外ノ癌デ特ニ目ニ立ツモノハナイ。

第1表m 癌性腹膜炎患者2例ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數5例)

血 緣 癌 別	父 母	父方		母方		同胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
		祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
食 道 癌			1											1		1
胃 癌	1													1		1
計	1		1											2		2

癌性腹膜炎ノ患者5例中、2例ニ於テ家族歴ニ癌ガ見ラレタガ、ソレハ食道癌ト胃癌ガ各1例デアッタ。

第1表n 男子呼吸器並該附屬器癌患者12例ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 37例)

血 緣 癌 別	父	父方		母方		同胞		子 供		伯叔父	從兄弟	從姊妹	男	女	計
		母	祖父母	祖父母	祖父母	男	女	男	女						
舌 癌	1												1		1
胃 癌	3	1			1	3	2						6(66.67%)	4(57.14%)	10(62.50%)
消化管系癌	4	1			1	3	2						7(77.78%)	4(57.14%)	11(68.75%)
肝 臟 癌	1												1		1
消化器系統癌	5	1			1	3	2						8(88.89%)	4(57.14%)	12(75.00%)
喉 頭 癌											1		1		1
子 宮 癌							2							2(28.57%)	2(12.50%)
乳 癌	1												1		1
計	5	2			1	3	4				1		9	7	16

第1表o 女子呼吸器並該附屬器癌患者4例ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 10例)

血 緣 癌 別	父	母	父方		母方		同胞		子 供		伯叔父	從兄弟	從姊妹	男	女	計
			祖父母	祖父母	祖父母	祖父母	男	女	男	女						
食 道 癌		1												1		1
胃 癌	1			1						1			2(66.67%)	1	3(50.00%)	
消化管系癌	1	1		1						1			2(66.67%)	2(66.67%)	4(66.67%)	
消化器系統癌	1	1		1						1			2(66.67%)	2(66.67%)	4(66.67%)	
咽 頭 癌	1												1		1	
子 宮 癌							1							1	1	
計	2	1		1			1			1			3	3	6	

第1表p 呼吸器並該附屬器癌患者16例(♂ $\frac{12}{4}$)ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 47例)

血 緣 癌 別	父	母	父方		母方		同胞		子 供		伯叔父	從兄弟	從姊妹	男	女	計
			祖父母	祖父母	祖父母	祖父母	男	女	男	女						
舌 癌	1													1		1
食 道 癌	1													1		1
胃 癌	4	1		1	1	3	2			1			8(66.67%)	5(50.00%)	13(59.09%)	
消化管系癌	5	2		1	1	3	2			1			9(75.00%)	6(60.00%)	15(68.18%)	
肝 臟 癌	1												1		1	
消化器系統癌	6	2		1	1	3	2			1			10(83.33%)	6(60.00%)	16(72.73%)	
咽 頭 癌	1												1		1	
喉 頭 癌											1		1		1	
呼吸系統癌	1											1	2(16.67%)		2(9.09%)	
子 宮 癌							3							3(30.00%)	3(13.64%)	
乳 癌	1													1	1	
計	7	3		1	1	3	5			1		1	12	10	22	

呼吸器及該附屬器癌47例中16例=於テソノ家族歴=癌ヲ認メ、ソノ數ハ男子12、女子10、計22デアツタ。此等ノ癌ノ中、呼吸器系統ノ癌ハ2例デ共=男子=見ラレタ。即男子ノ癌12例=對シテハ16.67%、男女合セテ22例=對シテハ

9.09%トナル。之ハ胃癌及子宮癌=ハ及バナイガ、同臟器癌トシテ可ナリ著シイ。女子=於ケル10例ノ癌ノ中、胃癌ガ5、子宮癌ガ3デ此兩者ハヤハリ最多イ。男子ノ癌12例ノ中8例ガ胃癌デ66.67%ヲ占メル。

第1表q 膀胱癌患者2例ノ家族歴=於ケル癌ノ發生狀況 (調査數8例)

血緣 癌別	父	母	父方	母方	同胞	子供	伯叔	從兄	從姉妹	男	女	計
	母	父	祖	祖	男	女	父	母	弟			
食道癌	1									1		1
胃癌	1					1				1	1	2
計	2					1				2	1	3

膀胱癌患者8例中2例=於テソノ家族歴=癌ヲ見、胃癌2ト食道癌1デアツタ。

第1表r 陰莖癌3例
尿道癌1例ノ家族歴=於ケル癌ノ發生狀況 (調査數23例)

血緣 癌別	父	母	父方	母方	同胞	子供	伯叔	從兄	從姉妹	男	女	計
	母	父	祖	祖	男	女	父	母	弟			
胃癌				1	2				1	4		4
子宮癌									1		1	1
乳癌			1								1	1
計			1	1	2				1	4	2	6

陰莖癌19例、睾丸癌2例、攝護腺癌1例、尿道癌1例、計23例中、陰莖癌3例及尿道癌1例ノ家

族歴=於テ癌6例ヲ見タガ、ソレハ男子=胃癌4例、女子=子宮癌及乳癌ガ各1例デアツタ。

第1表s 子宮癌患者83例ノ家族歴=於ケル癌ノ發生狀況 (調査數211例)

血緣 癌別	父	母	父方	母方	同胞	子供	伯叔	從兄	從姉妹	男	女	計				
	母	父	祖	祖	男	女	父	母	弟				妹			
食道癌	1				1					2(4.26%)		2(2.06%)				
胃癌	19	9	1	1	2	9	3	1	4	5	4	39(82.98%)	20(40.00%)	59(60.83%)		
腸癌	1			1			1					3(6.38%)		3(3.09%)		
消化管系癌	21	9	1	1	2	10	3	2	4	5	4	44(93.62%)	20(40.00%)	64(65.98%)		
肝臟癌									1			1		1		
膵臟癌											1	1		2(2.06%)		
消化腺並該附屬器癌	21	9	1	1	2	10	3	2	4	6	5	45(95.74%)	21(42.00%)	66(68.04%)		
子宮癌		13			1	7			3		2		26(52.00%)	26(26.80%)		
乳癌						2							2(4.00%)	2(2.06%)		
皮膚癌	1									1			1	1		
場所不明ノ癌	1								1	1			1	2		
計	22	23	1	1	2	3	10	12	2	5	9	5	2	47	50	97

子宮癌患者 211 例中家族歴ニ癌ヲ見タモノハ 83 例デアツテ、其等ノ癌ハ男子 47、女子 50、計 97 例デアルガ、女子ノ發癌者ガ男子ヨリモ多イコトハ注目スベキデアル。女子ノ癌 50 例中子宮癌ハ 26 例 (52%) ヲ占メル。女子ノ胃癌ハ 20 例 (即女子ノ癌中 40%) デアツテ、茲デハ同臟器癌ガ最多ク見ラレルノモ注目スベキデアル。又乳癌ガ 2 例 (4%) アツタ。男子ノ癌 47 例中、胃癌ガ 39 例 (82.98%) デ絶対多數デアリ、腸癌 3 例

(6.38%)、食道癌 2 例 (4.26%) デアル。

山極氏ノ統計デハ子宮癌患者 229 例中、ソノ尊族或ハ同胞中ニ子宮癌ヲ見タモノハ僅カニ 1 例デ、卵巣癌ヲ見タモノガ 1 例、乳癌ガ 2 例トナツテ居リ、同臟器癌ガ甚少イノハ、恐ラク調査材料ノ不備ニ依ルモノデアラウ。西川氏ハ 874 例ノ子宮癌患者ノ父ニ於テ胃癌 18 例、食道癌 3 例、母ニ於テ胃癌 9 例、乳癌 3 例、子宮癌 50 例ヲ認メタ。

第 1 表 t 男子乳癌患者 3 例ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 8 例)

癌 別	血 緣	父 母	父 方		母 方		同 胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
			祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
胃 癌		1													1		1
乳 癌								1								1	1
皮 膚 癌		1													1		1
計		2						1							2	1	3

男子乳癌患者 8 例ノ中、家族歴ニ癌ヲ見タモノハ 3 例アツテ、ソノ中デ同胞ノ女子ニ乳癌 1

例ヲ見タ。又胃癌 1 例ト皮膚癌 1 例ガ父ニ於テ見ラレタ。

第 1 表 u 女子乳癌患者 27 例ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況 (調査數 90 例)

癌 別	血 緣	父 母	父 方		母 方		同 胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
			祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
食 道 癌		1					1								2(11.11%)		2(5.71%)
胃 癌		6	2	1		1	2			3	1	2		15(83.33%)	3(17.65%)	18(51.43%)	
腸 癌				1			1							1	1	2(5.71%)	
消 化 管 系 癌		7	2	1	1	1	4			3	1	2		18(100.00%)	4(23.53%)	22(62.86%)	
肝 臟 癌		1													1	1	
消 化 器 系 統 癌		7	3	1	1	1	4			3	1	2		18(100.00%)	5(29.41%)	23(65.71%)	
子 宮 癌		1					4								7(41.18%)	7(20.00%)	
乳 癌				1		1	1				1				5(29.41%)	5(14.29%)	
計		7	4	1	2	1	1	4	5	3	2	2	3	18	17	35	

女子乳癌患者 90 例中家族歴中ニ癌ヲ見タモノハ 27 例デ、此等ノ癌ハ男子 18 例、女子 17 例、計 35 例デアツテ、女子發癌者數ガ比較的多ク男子ト略同數デアル。ソノ中乳癌ハ 5 例デアツテ、女子ノミニ見ラレ、女子ニ見ラレタ 17 例ノ癌ノ中 29.41% ヲ占メル。之ハ子宮癌 7 例 (17 例中

41.18%) ニハ及バナイガ、女子ニ現レタ胃癌 (3 例即 17 例ニ對シテ 17.65%) ヲ凌駕スルノデアツテ、子宮癌患者ノ家族歴ニ於ケル女子ノ癌中子宮癌ガ胃癌ヨリモ多イ以外ニハ見ラレナカツタコトデアル。

又子宮癌 7 例 (女子ノ癌 17 例中 41.18%) モ亦

甚多イトセネバナラス。

ソノ遺傳性ヲ否定シナカツタ。男子ニ於ケル18

山極氏ハ乳癌ト子宮癌ヲバ準同系臓器癌トシテ扱ヒ、同一家系ニ兩者ガ一緒ニ現レル時ニハ

例ノ癌ノ中15例(83.33%)マデガ胃癌デアツテ、ヤハリ絶對多數ヲ占メル。

第1表v 乳癌患者30例(♂³/₂₇)ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況(調査數 98例)

血 緣 癌 別	父 母	父方		母方		同胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
		祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
食 道 癌	1					1								2(10.00%)		2(5.26%)
胃 癌	7	2	1		1	2				3	1	2		16(80.00%)	3(16.67%)	19(50.00%)
腸 癌				1		1								1	1	2(5.26%)
消 化 管 系 癌	8	2	1	1	1	4				3	1	2		19(95.00%)	4(22.22%)	23(60.53%)
肝 臟 癌		1													1	1
消 化 器 系 統 癌	8	3	1	1	1	4				3	1	2		19(95.00%)	5(27.78%)	24(63.16%)
子 宮 癌		1					4								7(38.89%)	7(18.42%)
乳 癌				1		1	2				1				6(33.33%)	6(15.79%)
皮 膚 癌	1													1		1
計	9	4	1	2	1	1	4	6		3	2	2	3	20	18	38

以上ノ男子乳癌患者及女子乳癌患者ノ家族歴ヲ纏メテ觀察スルコトガ出來ルガ、大體女子乳

癌患者ノ家族歴ノ場合ト同様デアル。

第1表w 皮膚癌及口唇癌患者4例(♂³/₁)ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況(調査數 25例)

血 緣 癌 別	父 母	父方		母方		同胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
		祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
胃 癌	1	1	1										1	3	1	4
子 宮 癌					1										1	1
計	1	1	1		1								1	3	2	5

皮膚癌及口唇癌患者25例中4例ノ家族歴ニ於テ、合計5例ノ癌ヲ見タ。ソノ中デ、皮膚癌或ハ口唇癌ハ1例モナク、男子ニ胃癌3例、女子ニ胃癌1例、子宮癌1例デアツタ。

第2節 各種癌患者ノ家族歴ニ於ケル總發癌者數ニ對スル各種癌患者數ノ比ノ比較

第1表各號ニ於ケル各種癌患者ノ家族歴中ノ總發癌者數及之ヲ男子ト女子ニ區分シタル總數ニ對スル各種癌患者數ノ百分率ヲ纏メテ表示スレバ第2表ヲ得ル。第2表ニ於テハ、家族歴ニ於ケル總發癌者數ニ對スル個々ノ癌腫ノ患者數

ノ比ヲ、癌ノ種類ヲ異ニスル發端者群ノ間デ比較スルノガ目的デアル。

舌 癌

舌癌ハ余等ノ調査セル全部ノ家族歴ノ中ニ8例アツタガ、舌癌患者ノ家族歴中ニハ1例モ見ラレナカツタ。腸癌患者ノ家族歴中ニ4例ノ舌癌ガ見ラレ、ソノ家族歴中ノ總發癌者數41ニ對シテ9.76%トナリ、胃癌患者ノ家族歴ニ於ケル舌癌3例即家族歴中ノ總發癌者數ニ對シテ0.91%ニ比シ懸隔ガ著シイガ、恐ラク例數ノ少イ爲ニ起ル差デアラウ。

食道癌

食道癌ハ余等ノ調査シタ全家族歴中ニ26例アツテ、陰莖癌及尿道癌、皮膚癌及口唇癌ノ家族歴ニハミラレナカツタガ、ソノ他ノ大抵ノ家族歴ニ亙ツテ廣ク分布シテ居ル。而シテ發端者ノ癌種別家族歴中ノ總發癌者數ニ對スル割合ヲ見ルニ、當ノ食道癌患者ノ家族歴中デハ28.57% (2例)デ第1位ニ在ル。胃癌患者ノ家族歴中ノ3.96% (13例)、腸癌患者ノ家族歴中ノ4.88% (2例)、子宮癌患者ノ家族歴中ノ2.06% (2例)、乳癌患者ノ家族歴中ノ5.26% (2例)等トノ間ニ相當ノ懸隔ヲ示シテハキルガ、更ニ多數ノ例ニツイテ試ミルベキデアル。

胃癌

胃癌ニ於テハ男子ト女子ニ於テ可ナリソノ頻度ヲ異ニスル爲、各家族歴ニ現レタ胃癌ヲバ、男子、女子及ソノ合計ノ三者ニ分ケテ觀察シタイ。

男子胃癌

余等ノ調査セル全家族歴ニ於テ男子ノ胃癌ハ262例アツテ、ソレハ調査セル全種類ノ癌患者ノ家族歴ニ亙ツテ存シタ。而シテ發端者ノ癌種別家族歴中ノ男子總發癌者數ニ對スル此等男子胃癌數ノ比ハ舌癌患者ノ家族歴中デハ83.33% (6例中5例)、食道癌患者ノ家族歴中デハ75% (4例中3例)、胃癌患者ノ家族歴中デハ82.20% (191例中157例)、腸癌患者ノ家族歴中デハ68.75% (32例中22例)、消化腺並該附屬器癌患者ノ家族歴中デハ50% (6例中3例)、呼吸器及該附屬器癌患者ノ家族歴中デハ66.67% (12例中8例)、陰莖癌及尿道癌患者ノ家族歴中デハ4例中4例、子宮癌患者ノ家族歴中デハ82.98% (47例中39例)、乳癌患者ノ家族歴中デハ80% (20例中16例)、皮膚癌及口唇癌患者ノ家族歴中デハ3例中3例等等イツレモ甚高率トナツテ居ル。胃癌患者ノ家族歴ニ於ケル82.20%ハ腸癌患者ノ家族歴ニ於ケル68.75%トハ可ナリ差ガアリ、又系統ヲ異ニスル呼吸器及該附屬器癌患者ノ家族歴ニ於ケル66.67%トハ一層差が大イ。

然ルニ子宮癌患者ノ家族歴中ノ男子總發癌者

數ニ對スル男子胃癌ノ比ハ82.98%デアツテ、却ツテ胃癌患者ノ家族歴ニ於ケルヨリモ高率デアリ、乳癌患者ノ家族歴中デハ80%デアツテ略胃癌患者ノ家族歴ニ於ケルト一致シテ居ル。舌癌患者、陰莖癌及尿道癌患者、皮膚癌及口唇癌患者ノ家族歴ニ於テモ胃癌患者ノ家族歴ニ於ケルヨリモ高率ニナルガ、之等ハ例數ガ餘リニ少イ爲、意義ヲ論ジ難イ。

男子胃癌患者ノ家族歴ノミヲ取上ゲテミルナラバ、ソノ中ノ男子總發癌者數ニ對スル男子胃癌ノ比ハ83.33%トナリ、子宮癌患者、乳癌患者ノ家族歴ニ於ケルモノニ劣ラナイ。

女子胃癌

女子ノ胃癌ハ余等ノ調査セル全家族歴中ニ120例アツテ、大底ノ種類ノ癌患者ノ家族歴ニ見ラレル。而シテ發端者ノ癌種別家族歴ニ於ケル女子ノ總發癌者數ニ對スル此等女子胃癌數ノ比ヲ見ルニ、胃癌患者ノ家族歴ニ於テハ59.12% (137例中81例)デ第1位ニ在リ、次デ肝臟癌患者ノ家族歴ニ於ケル50% (6例中3例)、呼吸器及該附屬器癌患者ノ家族歴ニ於ケル50% (10例中5例)デアアルガ、子宮癌患者ノ家族歴ニ於テハ40% (50例中20例)デアツテ胃癌患者ノ家族歴ニ於ケル59.12%トハ差ガ稍々著明デアアル。更ニ乳癌患者ノ家族歴ニ於テハ16.67% (18例中3例)デ胃癌患者ノ家族歴トノ差ハ一層大イ。

男女胃癌

家族歴ニ現レタ胃癌例ヲ男女合シテ觀察スル時ハ、余等ノ調査セシ全家族歴ニ於テ總計382例ノ胃癌が見ラレタ。而シテ發端者ノ癌種別家族歴中ノ男女ノ總癌數ニ對スル此等胃癌ノ比率ハ胃癌患者ノ家族歴ニ於テ最高ク72.56% (328例中238例)ヲ示ス。次デ子宮癌ノ家族歴ニ於テハ60.83% (97例中59例)、呼吸器及該附屬器癌患者ノ家族歴ニ於テハ59.09% (22例中13例)ヲ示シ、胃癌患者ノ家族歴ニ於ケルモノヨリ可ナリ低イ。更ニ腸癌患者ノ家族歴ニ於テハ58.54% (41例中24例)、舌癌患者ノ家族歴ニ於テハ58.33% (12例中7例)、食道癌患者ノ家族歴ニ於テハ57.14% (7例中4例)、消化腺並該附屬

第 2 表 各種癌患者ノ家族歴ニ於ケル

家族歴		調 査 數	家族歴ニ癌アリシ例	消 化 器 系 統											
				消 化 管 系 癌							消化腺並				
				舌 癌	食 道 癌	胃 癌			腸 癌	計			肝 臟 癌	δ	
δ	♀	δ+♀	δ			♀	δ+♀								
消 化 器 系 統 癌	消 化 管 系 癌	17	9		1	5	2	7		6	2	8	1		
	舌 癌					83.33%	33.33%	58.33%		100.00%	33.33%	66.67%			
	食 道 癌	11	5		2	3	1	4		4	2	6	1		
	胃 癌	394	177		2	9	125	66	191	7	137	72	209	12	8
	δ				0.77%	3.47%	83.33%	60.55%	73.75%	2.70%	91.33%	66.06%	80.69%	4.63%	5.33%
	♀	124	53		1	4	32	15	47	2	38	16	54	3	2
	δ+♀	518	230		3	13	157	81	238	9	175	88	263	15	10
	腸 癌	97	30		4	2	22	2	24	4	30	4	34	1	1
	計	643	274		7	18	187	86	273	13	215	96	311	18	11
	消化腺並癌	14	9		1	1	3	4		1	4	5	1	1	
肝臟癌						50.00%	40.00%			66.67%	50.00%	(10.00%)			
計	29	12		1	3	4	7		3	5	8	1	1		
計	672	286		7	19	190	90	280	13	218	101	319	19	12	
計				1.75%	4.74%	79.50%	55.56%	69.83%	3.24%	91.21%	62.35%	79.55%	4.74%	5.02%	
癌性腹膜炎	5	2		1	1			1		2		2			
呼吸器及該附屬器癌	47	16		1	1	8	5	13		9	6	15	1	1	
膀胱癌	8	2		1	1		1	2		2	1	3			
陰莖癌及尿道癌	23	4			4			4		4		4			
子宮癌	211	83		2	39	20	59	3	44	20	64	1	1		
δ	8	3			1		1		1		1				
♀	90	27		2	15	3	18	2	18	4	22	1			
δ+♀	98	30		2	16	3	19	2	19	4	23	1			
皮膚癌及口唇癌	25	4			3	1	4								
總發端者數	1089	427		8	26	262	120	382	18	301	133	434	22	14	

○家族歴ニ於テハスベテ發端者ヲ含マナイ。

○家族歴ニ於ケル舌癌、食道癌、腸癌、肝臟癌、腎臟癌及膀胱癌、皮膚癌、場所不明ノ癌ニ於テハ男女

○家族歴ニ於ケル乳癌及子宮癌ニアツテハ各家族歴ニ於ケル女子總發癌者數ニ對スル比ヲ示シタ (家族

器癌患者ノ家族歴ニ於テハ 53.85% (13例中 7例) デアツテ却ツテ他系統ノ子宮癌、呼吸器及該附屬器癌患者ノ家族歴ニ於ケルヨリモ胃癌ヲ見ル割合ガ稍々少イ。又乳癌患者ノ家族歴ニ於テハ 50% (38例中 19例) ヲ示シタ。カクテ男女ヲ總括シテ見ルト、胃癌ハイカナル場合ニモ總癌

中ノ過半數ヲ占メテ居ル。

腸癌

腸癌ハ余等ノ調査セル全家族歴中ニ 18例見ラレタ。而シテ發端者ノ癌腫別家族歴ニ於ケル癌總數ニ對スル此等腸癌ノ比ヲ見ルニ、同臟器タル腸癌患者ノ家族歴ニ於テ最高ク、9.76% (41

總發癌者數ニ對スル各種癌患者數ノ比ノ比較

癌		計			呼吸器並該附屬器癌			腎臟癌及膀胱癌	子宮癌(♀)	乳癌(♀)	皮膚癌	場所不明ノ癌	總發癌者數		
該附屬器癌	計	♂	♀	♂+♀	♂	♀	♂+♀					♂	♀	♂+♀	
1	1	6	3	9		2	2		1				6	6	12
		100.00%	50.00%	75.00%		33.33%	16.67%								
1	1	4	3	7									4	3	7
		100.00%	100.00%	100.00%											
6	14	145	78	223		1	1	1	21	2	1	10	150	109	259
5.50%	5.41%	96.67%	71.56%	86.10%					19.27%	1.83%					
1	3	40	17	57					7	1	1	3	41	28	69
	4.35%	97.56%	60.71%	82.61%					25.00%	(3.57%)					
7	17	185	95	280		1	1	1	28	3	2	13	191	137	328
5.11%	5.18%	96.86%	69.34%	85.37%					20.44%	2.19%	0.61%				
	1	31	4	35					2	2		1	32	9	41
		96.88%	44.44%	85.37%					22.22%	22.22%					
9	20	226	105	331		3	3	2	31	5	2	14	233	155	388
5.81%	5.15%	97.00%	67.74%	85.31%		1.94%	0.77%	0.52%	20.00%	3.23%	0.52%				
	1	2	4	6					1			3	4	6	10
		50.00%	66.67%	60.00%											
	1	4	5	9					1			3	6	7	13
		66.67%	71.43%	69.23%											
9	21	230	110	340		3	3	2	32	5	2	17	239	162	401
5.56%	5.24%	96.23%	67.90%	84.79%		1.85%	0.75%	0.50%	19.75%	3.09%	0.50%				
		2		2									2		2
	1	10	6	16		2	2		3	1			12	10	22
		83.33%	60.00%	72.73%		16.67%	9.09%		30.00%						
		2	1	3									2	1	3
		4		4					1	1			4	2	6
1	2	45	21	66					26	2	1	2	47	50	97
2.06%		95.74%	42.00%	68.04%					52.00%	4.00%					
	1	1		1						1	1		2	1	3
1	1	18	5	23					7	5			18	17	35
		100.00%	29.41%	65.71%					41.18%	29.41%					
1	1	19	5	24					7	6	1		20	18	38
		95.00%	27.78%	63.16%					38.89%	33.33%					
									1				3	2	5
11	25	315	144	459		2	3	5	2	70	15	19	329	245	574

ヲ合シタ例數ト、ソレノ各家族歴中ノ男女ヲ合シタ總發癌者數ニ對スル比ヲ示スニトシメタ。
 歴ニ現レタ乳癌ハスペテ女子デアツタ。

例中 4例) デ乳癌患者ノ家族歴ニ於ケル 5.26% (38例中 2例), 子宮癌患者ノ家族歴ニ於ケル 3.09% (97例中 3例), 胃癌患者ノ家族歴ニ於ケル 2.74% (328例中 9例) 等トハ可ナリ差ガアル。家族歴ニ腸癌ヲ見タモノハ、以上ノ腸癌, 胃癌, 子宮癌及乳癌患者ノ家族歴ノミデアアル。

消化管系癌

以上ノ舌癌, 食道癌, 胃癌及腸癌患者ノ家族歴ヲ消化管系癌患者ノ家族歴トシテ一括シテ觀察スルコトガ出來ル。茲ニ於テモ, 男子, 女子及ソノ合計ノ三者ニ分ケテ觀察シタイ。

男子消化管系癌

男子消化管系癌ハ余等ノ調査セル家族歴全部ノ中ニ 301 例ミラレ、舌癌及食道癌患者ノ家族歴ニ於テハソノ男子癌患者ノ全部ヲ占メ、胃癌患者ノ家族歴ニ於テハソノ全男子癌例ノ 91.62% (191 例中 175 例)、腸癌患者ノ家族歴中デハソノ全男子癌例ノ 93.75% (32 例中 30 例)、例消化管系癌患者全部ノ家族歴ニ於テハソノ全男子癌例ノ 92.27% (233 例中 215 例)、消化器系統癌患者全部ノ家族歴ニ於テハソノ全男子癌例ノ 91.21% (239 例中 218 例)、子宮癌患者ノ家族歴中デハソノ全男子癌例中ノ 93.62% (47 例中 44 例)、乳癌患者ノ家族歴ニ於テハソノ全男子癌例中ノ 95% (20 例中 19 例)ヲ占メ何レ劣ラヌ高率デアリ。又消化腺並該附屬器癌患者ノ家族歴ニ於テハソノ全男子癌例中男子消化管系癌ハ 50% (6 例中 3 例)デアリ、呼吸器及該附屬器癌患者ノ家族歴ニ於テハソノ全男子癌例中男子消化管系癌ハ 75% (12 例中 9 例)デアツテ上述ノ多數ノ癌種ノ家族歴ニ於ケルヨリモ低率デアリ。男子消化管系癌ハ各種消化器癌患者ノ家族歴ニ於ケルト同様ニ、子宮癌ヤ乳癌患者ノ家族歴ニ於テモノノ男子總發癌者數ニ對スル比ハ高ク、此間ニ殆ド差異ガナイ。

女子消化管系癌

女子消化管系癌ハ余等ノ調査セル家族歴全部ノ中ニ 133 例アツテ、ソノ發端者ノ癌種別家族歴中ノ女子總發癌者數ニ對スル比ヲ見ルニ、食道癌患者ノ家族歴ニ於テ 66.67% (3 例中 2 例)、胃癌患者ノ家族歴ニ於テ 64.23% (137 例中 88 例)、消化管系癌患者全部ノ家族歴ニ於テハ 61.94% (155 例中 96 例)、肝臟癌患者ノ家族歴ニ於テハ 66.67% (6 例中 4 例)、消化腺並該附屬器癌患者全部ノ家族歴ニ於テハ 71.43% (7 例中 5 例)、消化器系統癌患者全部ノ家族歴ニ於テハ 62.35% (162 例中 101 例)ヲ示シ大體ニ於テ相近キ値デアリ、呼吸器及該附屬器癌患者ノ家族歴ニ於ケル 60% (10 例中 6 例)モ此等消化器癌患者ノ家族歴ト似タ値デアリガ、子宮癌患者ノ家族歴ニ於ケル 40% (50 例中 20 例)及乳癌患者ノ家族歴ニ於ケル 22.22% (18 例中 4 例)ハ以上ノ消化

器癌患者ノ家族歴ト比較シテ明カニ低率ヲ示シテ居ル。又舌癌患者ノ家族歴ニ於ケル 33.33% (6 例中 2 例)及腸癌患者ノ家族歴ニ於ケル 44.44% (9 例中 4 例)モ可ナリ低率デアリガ、コレハ例數ノ過少ノ爲ニ意義ヲ論ジ難イ。

男女消化管系癌

男子及女子ノ消化管系癌ヲ合スルト、余等ノ調査セル家族歴全部ノ中ニ 434 例アル。而シテ發端者ノ各癌腫別家族歴ニ於ケル男女ヲ合シテ總發癌者數ニ對スル此等男女消化管系癌ノ比ヲ見ルニ、食道癌患者ノ家族歴デハ 85.71% (7 例中 6 例)、胃癌患者ノ家族歴中デハ 80.18% (328 例中 263 例)、腸癌患者ノ家族歴中デハ 82.93% (41 例中 34 例)、消化管系癌患者全部ノ家族歴中デハ 80.15% (388 例中 311 例)、消化器系統癌患者全部ノ家族歴ニ於テハ 79.55% (401 例中 319 例)デアツテ、此等ノ値ハ系統ヲ異ニスル呼吸器及該附屬器癌患者ノ家族歴ニ於ケル 68.18% (22 例中 15 例)、子宮癌患者ノ家族歴ニ於ケル 65.98% (97 例中 64 例)、乳癌患者ノ家族歴ニ於ケル 60.53% (38 例中 23 例)トハ可ナリノ懸隔ヲ示ス。又舌癌患者ノ家族歴ニ於ケル 66.67% (12 例中 8 例)、肝臟癌患者ノ家族歴ニ於ケル 50% (10 例中 5 例)、消化腺並該附屬器癌患者全部ノ家族歴ニ於ケル 61.54% (13 例中 8 例)等ハ他ノ消化器癌患者ノ家族歴ニ比シ低率デアリガ例數過少デアツテ意義ヲ論ジ難イ。又慢性腹膜炎及膀胱癌ノ患者家族歴ニ於テハ消化管系癌ガ全部ヲ占メルガ、之モ亦例數過少デアツテ意義ヲ論ジ得ナイ。

肝臟癌

肝臟癌ハ余等ノ調査セル家族歴全部ノ中ニ 22 例アツテ、肝臟癌患者 14 例ノ家族歴中ニハ 1 例ヲ見タノミデアリ。ソノ他ノ消化腺及該附屬器癌患者ノ家族歴中ニハ 1 例モ見ラレナカツ。胃癌患者ノ家族歴ニ於テハ總發癌者數ニ對シ 4.57% (328 例中 15 例)ノ肝臟癌ガ見ラレタガ、舌癌、食道癌、腸癌、呼吸器及該附屬器癌、子宮癌、乳癌等ノ各患者家族歴ニハ各 1 例ノ肝臟癌ガ見ラレタ。例數ガ甚少イ爲ニ比較シテ論ズ

ルコトガ出来ナイ。

消化腺並該附屬器癌

消化腺並該附屬器癌トシテ纏メテ見ルトキハ、余等ノ調査セル家族歴全部ノ中ニ25例アツテ、上述ノ肝臓癌ノ他ニ3例ヲ加ヘルノミデ格別ノコトハナイ。

消化器系統癌

以上ノ消化管系癌ト消化腺並該附屬器癌トヲ合シテ消化器系統癌トシテ綜括スルコトガ出来ル。茲ニ於テモ男子、女子及ソノ合計ノ三者ニ分ケテ觀察スル。

男子消化器系統癌

男子消化器系統癌ハ全部デ315例ニナルガ、ソノ發端者ノ癌腫別家族歴ニ於ケル男子總發癌者數ニ對スル比ヲ見ルニ、舌癌及食道癌患者ノ家族歴デハソノ男子癌例ノ全部ヲ占メ、胃癌患者ノ家族歴ニ於テハ男子總發癌者數ノ96.86% (191例中185例)、腸癌患者ノ家族歴ニ於テハ96.88% (32例中31例)、消化管系癌患者全部ノ家族歴デハ97% (233例中226例)、消化器系統癌患者全部ノ家族歴デハ96.23% (239例中230例)ヲ占メテ居ルガ、此等消化器系統癌ニ劣ラズ高率ヲ示スモノハ子宮癌患者ノ家族歴ニ於ケル95.74% (47例中45例)、乳癌患者ノ家族歴ニ於ケル95% (20例中19例)デアツテ、以上ノ殆ド優劣ナキ高率ニ對シテ呼吸器及該附屬器癌患者ノ家族歴ニ於ケル83.33% (12例中10例)ハ僅カニ低イ。肝臓癌患者ノ家族歴ニ於ケル50% (4例中2例)、消化腺並該附屬器癌患者ノ家族歴ニ於ケル66.67% (6例中4例)ハ他ノ消化器系統癌ニ比シ低率デアルガ例數甚少クテ意義ヲ附シ難イ。癌性腹膜炎、膀胱癌、陰莖癌及尿道癌等ノ患者ノ家族歴ニ於テハ男子癌例ノ全部ヲ占メルガ、之モ例數過少デアツテ他ト比較スルコトハ出来ヌ。

女子消化器系統癌

女子消化器系統癌ハ全部デ144例アツテ、ソノ發端者ノ癌腫別家族歴ニ於ケル女子總發癌者數ニ對スル比ヲ見ルニ、胃癌患者ノ家族歴ニ於テハ69.34% (137例中95例)ヲ占メ、消化管系癌

患者全部ノ家族歴ニ於テハ67.74% (155例中105例)、肝臓癌患者ノ家族歴ニ於テハ66.67% (6例中4例)、消化器系統癌患者全部ノ家族歴中デハ67.90% (162例中110例)ヲ占メテ居リ、イヅレモ過半數デハアルガ、男子消化器系統癌ノ各癌患者家族歴ニ於ケル男子總發癌者數ニ對スル比ヨリ遙カニ低率ナノハ、女子ニ於テハ子宮癌及乳癌ガ可ナリ多イ爲デアル。又舌癌患者ノ家族歴ニ於ケル50% (6例中3例)、腸癌患者ノ家族歴ニ於ケル44.44% (9例中4例)ハ稍々低率トナツテ居リ、食道癌患者ノ家族歴ニ於テハ3例中全部ヲ占メテ居ルガ、イヅレモ例數少ク、特殊ノ意義ヲ附シ難イ。次ニ呼吸器及該附屬器癌患者ノ家族歴ニ於ケル60% (10例中6例)ハ消化器系統癌患者ノ家族歴ヨリ稍々低率デアリ、子宮癌患者ノ家族歴ニ於ケル42% (50例中21例)及乳癌患者ノ家族歴ニ於ケル27.78% (18例中5例)ハ明カニ消化系統ノドノ癌患者ノ家族歴ニ於ケルヨリモ可ナリ低率デアツテ注目スベキデアル。

男女消化器系統癌

男子及女子ヲ合シテ459例ノ消化器系統癌ガ余等ノ調査セル家族歴全部ノ中ニ見ラレタ。而シテ發端者ノ癌腫別家族歴中ノ男女ヲ合シテ總發癌者數ニ對スル此等消化器系統癌ノ比ハ、舌癌患者ノ家族歴ニ於テハ75% (12例中9例)、胃癌患者ノ家族歴ニ於テハ85.37% (328例中280例)、腸癌患者ノ家族歴ニ於テハ85.37% (41例中35例)、消化管系癌患者全部ノ家族歴中デハ85.31% (388例中331例)、消化器系統癌患者全部ノ家族歴中デハ84.79% (401例中340例)トナリ絶對大多數ヲ占メテ居ル。肝臓癌患者ノ家族歴ニ於ケル60% (10例中6例)ハ他ノ消化器癌患者ノ家族歴ニ於ケルヨリモ低率トナツテ居リ、又食道癌患者ノ家族歴ニ於テハ7例中全部ヲ消化器系統癌ガ占メテ居ルガ、イヅレモ例數少ク、特別ノ意義ヲ認メ難イ。次ニ呼吸器及該附屬器癌患者ノ家族歴ニ於テハ72.73% (22例中16例)ヲ占メ、消化器癌患者ノ家族歴ニ於ケルヨリモ稍々低率デアル。子宮癌患者ノ家族歴ニ於

テハ 68.04% (97例中66例) デアリ、乳癌患者ノ家族歴ニ於テハ 63.16% (38例中24例) デアツテ、消化器系統癌患者ノ家族歴ニ於ケルヨリモ可ナリ低率デアツテ、女子消化器系統癌患者ノミヲ取上ゲタ場合ヨリモ著明デハナイガ、ヤハリ目立ツテ居ル。

呼吸器竝該附屬器癌

呼吸器竝該附屬器癌ハ余等ノ調査シタ家族歴全部ノ中ニ僅カ5例アツテ、呼吸器及該附屬器癌患者ノ家族歴ニ於テハ男子ノミニ2例アル。即チソノ男子ノ癌12例ニ對シテハ 16.67%、男女合シテ22例ニ對シテハ 9.09% トナツテ居ル。ソノ他ニハ呼吸器竝該附屬器癌ハ胃癌患者ノ家族歴中ニ男子1例及舌癌患者ノ家族歴中ニ女子2例ヲ見ルダケデアアル。舌癌患者ノ家族歴ニ於ケル呼吸器竝該附屬器癌ノ率ガ却ツテ高クナツテ居ルガ例數ガ少イ爲、意義ヲ論ジ得ナイ。

腎臟癌及膀胱癌

腎臟癌及膀胱癌ハ余等ノ調査シタ家族歴全部ノ中ニ僅カ2例ヲ認メ、1例ハ胃癌患者ノ家族歴ニ、他ノ1例ハ腸癌患者ノ家族歴ニ存シタ。

子宮癌

子宮癌ハ余等ノ調査シタ家族歴全部ノ中ニ70例見ラレタ。而シテソノ分布状態ハ甚注目スベキモノガアル。即發端者ノ癌腫別家族歴中ノ女子ノ總發癌者數ニ對スル子宮癌ノ比ヲ見ルニ、胃癌患者ノ家族歴中デハ 20.44% (137例中28例)、腸癌患者ノ家族歴中デハ 22.22% (9例中2例)、呼吸器及該附屬器癌患者ノ家族歴中デハ 30% (10例中3例) トナツテ居ルガ、子宮癌患者ノ家族歴中ニ於テハ 52% (50例中26例) デアツテ、斷然他ヲ壓シテ居ル。(然シ未ダ統計的ニ有意義トハナラナイ。)

又男子及女子ヲ合シタ乳癌患者ノ家族歴ニ於テハ 38.89% (18例中7例) デアリ、女子乳癌患者ノミノ家族歴ニ於テハ 41.18% (17例中7例) トナリ、子宮癌患者ノ家族歴ニ次イデ甚高イ頻度ヲ示シテ居ルコトハ、同ジク生殖器及附屬器トシテ包括セラレル子宮ト乳腺トノ關聯カラ注目サレル。

乳癌

乳癌ハ余等ノ調査シタ全部ノ家族歴ノ中ニ15例アツテ、注目スベキ分布ヲ示シテ居ル。即發端者ノ癌腫別家族歴中ノ女子ノ癌總數ニ對スル乳癌ノ比ヲ見ルニ、胃癌患者ノ家族歴ニ於テハ 2.19% (137例中3例) デアルガ、乳癌患者ノ家族歴ニ於テハ 33.33% (18例中6例) デアツテ著シキ懸隔ヲ示ス。又子宮癌患者ノ家族歴ニ於テハ 4% (50例中2例) デアツテ、胃癌患者ノ家族歴ニ於ケルヨリモ高イ頻度デアアル。腸癌患者ノ家族歴ニ於ケル 22.22% (9例中2例) ハ甚高イ値デアアルガ例數ガ少數ニ過ギテ特別ノ意義ヲ論ジ難イ。

皮膚癌

皮膚癌ハ余等ノ調査シタ全部ノ家族歴ニ於テ僅ニ4例認メラレ、ソレハ胃癌患者ノ家族歴ニ於テ2例。子宮癌患者ノ家族歴及乳癌患者ノ家族歴ニ各1例トナツテ居リ、皮膚癌及口唇癌患者ノ家族歴中ニハ1例モ認メラレナカツタ。

第3節 小 括

以上述べ來ツタ第1表及第2表ヲ概括シテ次ノ諸點ヲ擧ゲルコトガ出來ル。

1) 發端者ガ舌癌、癌性腹膜炎、膀胱癌、陰莖癌及尿道癌、皮膚癌及口唇癌デアツタ場合ニハ、ソノ家族歴中ニ發端者ト同ジ臟器ニ癌ヲ發シタ者ハ見ラレナカツタ。

2) 發端者ガ食道癌、胃癌(家族歴中ノ男女ノ胃癌ヲ合シタ場合)、腸癌、子宮癌、乳癌デアツタ場合ニハ、其等ノ家族歴中ニ於ケル發端者ト同臟器ノ癌ノ頻度(即各家族歴中ノ總發癌者數ニ對スル、發端者ト同臟器ニ發癌セル者ノ比)ハ當該癌ノ、爾餘ノ發端者群ノ家族歴ニ於ケル頻度ヨリモ高く、夫々第1位ヲ占メル。

肝臟癌、呼吸器竝該附屬器癌モ亦、例數ガ未ダ極メテ不十分デハアルガ、發端者ガ當該癌患者ナル時、爾餘ノ場合ニ比シテ甚高イ頻度ヲ示ス。

3) 胃癌ハ發端者ガ如何ナル臟器ノ癌患者デアアル場合ニモ、ソノ家族歴ニ多數現レ、且發端者ガ子宮癌及乳癌以外ノ癌ナル場合ニハ、胃癌

ハ男女ヲ通ジテ常ニ家族歴中第1位ニ在ル。而シテ殊ニ男子ニ於テハ常ニ壓倒的多數ナル。

4) 發端者ガ子宮癌患者ナル時、其家族歴ニ現レタ女子癌患者ノ中、子宮癌ガ第1位(52%)ヲ占メ、胃癌ハ第2位(40%)、乳癌ガ第3位(4%)ニ在ル。

5) 發端者ガ乳癌ナル時、其家族歴ニ現レタ女子癌患者ノ中、子宮癌ガ第1位ヲ占メ、乳癌ガ第2位、胃癌ガ第3位ニ在ル。

6) 次ニ第2表ヨリ、發端者ノ發癌臟器ノ相異ニ應ジ、家族歴ニ於ケル各癌腫ノ割合ガ甚シキ懸隔ヲ示スモノニ就キ、之ニ統計的吟味ヲ加フルニ、次ニ示ス如ク、概ネ有意義ナラザル結果ニナル。

(イ)

家族歴	(♂+♀)胃癌%	(♂+♀)腸癌%	家族歴ニ於ケル(♂+♀)總發癌者數
發端者			
(♂+♀)胃癌	72.56±2.46	2.74±0.90	328
(♂+♀)腸癌	58.54±7.69	9.76±4.53	41

$$\frac{M_1 \sim M_2}{\sqrt{m_1^2 + m_2^2}} = \frac{72.56 - 58.54}{\sqrt{2.46^2 + 7.69^2}} \approx 1.7 < 3$$

$$\frac{M_1 \sim M_2}{\sqrt{m_1^2 + m_2^2}} = \frac{9.76 - 2.74}{\sqrt{4.53^2 + 0.90^2}} \approx 1.6 < 3$$

(ロ)

家族歴	(♀)胃癌%	(♀)乳癌%	家族歴ニ於ケル(♀)總發癌者數
發端者			
(♀)胃癌	53.57±9.42	3.57±3.41	28
(♀)乳癌	17.65±9.25	29.41±11.05	17

$$\frac{M_1 \sim M_2}{\sqrt{m_1^2 + m_2^2}} = \frac{53.57 - 17.65}{\sqrt{9.42^2 + 9.25^2}} \approx 2.8 < 3$$

$$\frac{M_1 \sim M_2}{\sqrt{m_1^2 + m_2^2}} = \frac{29.41 - 3.57}{\sqrt{11.05^2 + 3.41^2}} \approx 2.2 < 3$$

(ハ)

家族歴	(♀)胃癌%	(♀)乳癌%	家族歴ニ於ケル(♀)總發癌者數
發端者			
(♂+♀)胃癌	59.12±4.20	2.19±1.25	137
(♂+♀)乳癌	16.67±8.78	33.33±11.11	18

$$\frac{M_1 \sim M_2}{\sqrt{m_1^2 + m_2^2}} = \frac{59.12 - 16.67}{\sqrt{4.20^2 + 8.78^2}} \approx 4.36 > 3$$

$$\frac{M_1 \sim M_2}{\sqrt{m_1^2 + m_2^2}} = \frac{33.33 - 2.19}{\sqrt{1.25^2 + 11.11^2}} \approx 2.79 < 3$$

(ニ)

家族歴	(♀)胃癌%	子宮癌%	家族歴ニ於ケル(♀)總發癌者數
發端者			
(♀)胃癌	53.57±9.42	25±8.18	28
子宮癌	40.00±6.92	52±7.07	50

$$\frac{M_1 \sim M_2}{\sqrt{m_1^2 + m_2^2}} = \frac{53.57 - 40.00}{\sqrt{9.42^2 + 6.92^2}} \approx 1.2 < 3$$

$$\frac{M_1 \sim M_2}{\sqrt{m_1^2 + m_2^2}} = \frac{52 - 25}{\sqrt{7.07^2 + 8.18^2}} \approx 2.5 < 3$$

(ホ)

家族歴	子宮癌%	(♀)乳癌%	家族歴ニ於ケル(♀)總發癌者數
發端者			
子宮癌	52.00±7.07	4.00±2.77	50
(♀)乳癌	41.18±11.94	29.41±11.05	17

$$\frac{M_1 \sim M_2}{\sqrt{m_1^2 + m_2^2}} = \frac{52.00 - 41.18}{\sqrt{7.07^2 + 11.94^2}} \approx 0.8 < 3$$

$$\frac{M_1 \sim M_2}{\sqrt{m_1^2 + m_2^2}} = \frac{29.41 - 4.00}{\sqrt{11.05^2 + 2.77^2}} \approx 2.2 < 3$$

(ヘ)

家族歴	(♂+♀)消化器系統癌%	(♂+♀)呼吸器及該附屬器癌%	家族歴ニ於ケル(♂+♀)總發癌者數
發端者			
(♂+♀)消化器系統癌	84.79±1.79	0.75±0.43	401
(♂+♀)呼吸器及該附屬器癌	72.73±9.49	9.09±6.13	22

$$\frac{M_1 \sim M_2}{\sqrt{m_1^2 + m_2^2}} = \frac{84.79 - 72.73}{\sqrt{1.79^2 + 9.49^2}} \approx 1.2 < 3$$

$$\frac{M_1 \sim M_2}{\sqrt{m_1^2 + m_2^2}} = \frac{9.09 - 0.75}{\sqrt{6.13^2 + 0.43^2}} \approx 1.4 < 3$$

7) 家族歴ニ於ケル總發癌者數ヲ男子及女子ニ分ケテ見ルニ、發端者ガ子宮癌、肝臟癌(消化腺及該附屬器癌トシテモ同様デアツタ)以外ノ場合ニハ、イヅレモ男子ガ多ク、殊ニ此ノ差ハ胃癌及腸癌患者ノ家族歴ニ於テ甚シイ。又乳癌患者ノ家族歴ニ於テハ男子發癌者數ハ女子發癌者數ヨリ僅ニ多イニ過ギナイ。

第4章 癌以外腫瘍患者ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況

1. 子宮筋腫患者ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況

第3表a 子宮筋腫患者127例中39例ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況

血 緣 癌 別	父 母		父 方		母 方		同 胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
	父	母	祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
胃 癌	11	6	2		3	1	4				3	2		17(73.91%)	15(44.12%)	32(56.14%)	
腸 癌											2		1	2(8.70%)	1(2.94%)	3(5.26%)	
消 化 管 系 癌	11	6	2		3	1	4				5	2	1	19(82.61%)	16(47.06%)	35(61.40%)	
肝 臟 癌	1	1									1			2(8.70%)	1(2.94%)	3(5.26%)	
消 化 器 系 統 癌	12	7	2		3	1	4				6	2	1	21(91.30%)	17(50.00%)	38(66.67%)	
呼 吸 器 竝 該 附 屬 器 癌								1			2			2(8.70%)	1(2.94%)	3(5.26%)	
子 宮 癌		2		3	3		4						1		14(41.18%)	14(24.56%)	
乳 癌															1(2.94%)	1(1.75%)	
場 所 不 明 ノ 癌		1													1	1	
計	12	10	2	3	6	1	9				8	4	2	23	34	57	
子 宮 筋 腫							1	1							2	2	

子宮筋腫患者 127 例中 39 例ニ於テソノ家族歴ニ發痛者アリ、而シテソノ數ハ、男子 23、女子 34、計 57 デアツタ。即女子發痛者ガ男子ヨリモ多イコトハ注目スベキデアル。

男子ノ癌 23 例ノ中 17 例 (73.91%) ハ胃癌デアリ、腸癌、肝臟癌、呼吸器竝該附屬器癌ガ各 2 例 (8.70%) デアツテ特記スベキコトハナイ。

女子ノ癌 34 例中 15 例 (44.12%) ガ胃癌デアツテ第 1 位ヲ占メ、次ニ子宮癌ガ 14 例 (41.18%) デ第 2 位デアルガ、殆ド胃癌ト變ラナイ點ガ注

目サレル。即子宮筋腫患者ノ家族歴ニ於テモ、子宮癌患者ノ家族歴ト同様ニ、子宮癌ノ頻度ガ甚高イコトハ、子宮ナル臟器ニ於ケル腫瘍ニ對スル遺傳的素因ノ存在ヲ示唆スルモノデアル。ソノ他ニ腸癌、肝臟癌、呼吸器竝該附屬器癌、乳癌等ガ各 1 例見ラレタ。又 2 例ノ子宮筋腫發生者ヲ見タ。

2. 卵巣囊腫患者ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況

第3表b 卵巣囊腫患者55例中11例ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況

血 緣 癌 別	父 母		父 方		母 方		同 胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
	父	母	祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
胃 癌	3				3						1	1		7(77.78%)	1(14.29%)	8(50.00%)	
腸 癌		1												1(14.29%)	1(6.25%)	2(12.50%)	
消 化 管 系 癌	3	1			3						1	1		7(77.78%)	2(28.57%)	9(56.25%)	
肝 臟 癌	1			1										1(11.11%)	1(14.29%)	2(12.50%)	
消 化 器 系 統 癌	4	1		1	3						1	1		8(88.89%)	3(42.86%)	11(68.75%)	
喉 頭 癌					1									1(11.11%)		1(6.25%)	
子 宮 癌		2			1		1								4(57.14%)	4(25.00%)	
計	4	3		1	4	1	1				1	1		9	7	16	

卵巢囊腫患者55例中11例ニ於テ、ソノ家族歴ニ發癌者ヲ見、ソノ數ハ男子9例、女子7例、計16例デアアル。

男子ノ癌9例中7例(77.78%)ハ胃癌デ、ソノ他ニ肝臟癌及喉頭癌ガ各1例アツタ。女子ノ癌7例中胃癌ハ僅カニ1例(14.29%)デアリ、消化器系統癌ハコノ他ニ腸癌、肝臟癌ガ各1例アリ、計3例(42.86%)デアアルノニ對シ、子宮

癌ハ4例(57.14%)デアツテ過半數デアアル。甚僅少例デハアルガ、カカルコトハ子宮癌患者ノ家族歴以外ニハ見ナカッタコトデアツテ、子宮ト卵巢ニハ女子生殖器トシテノ一連ノ臟器素因ガ存在スルモノノ如クデアアル。

3. 惡性脈絡膜上皮腫患者ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況

第3表c 惡性脈絡膜上皮腫患者7例中2例ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況

血 緣 癌 別	父 母	父方		母方		同胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
		祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
胃 癌	1														1	1
子 宮 癌	1														1	1
計	2														2	2

惡性脈絡膜上皮腫患者7例中2例ニ於テソノ家族歴ニ發癌者ヲ見タガ、イヅレモ母ニ現レタ

胃癌1例ト子宮癌1例デアツタ。

(小括)

第3表d 子宮筋腫、卵巢囊腫、惡性脈絡膜上皮腫患者189例中52例ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況

血 緣 癌 別	父 母	父方		母方		同胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
		祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
胃 癌	14	7	2	3	3	1	4			4	3			24(75.00%)	17(39.53%)	41(54.67%)
腸 癌	1									2		1		2(6.25%)	2(4.65%)	4(5.33%)
消化管系癌	14	8	2	3	3	1	4			6	3	1		26(81.25%)	19(44.19%)	45(60.00%)
肝 臟 癌	2	1	1							1				3(9.38%)	2(4.65%)	5(6.67%)
消化器系統癌	16	9	2	3	3	1	4			7	3	1		29(90.63%)	21(48.84%)	50(66.67%)
呼吸器該附屬器癌				1			1			2				3(9.38%)	1(2.33%)	4(5.33%)
子 宮 癌	5		3	4		5				1		1			19(44.19%)	19(25.33%)
乳 癌										1					1(2.33%)	1(1.33%)
場所不明ノ癌	1														1	1
計	16	15	2	4	4	7	11	10		9	5	2		32	43	75

以上ノ子宮筋腫，卵巣囊腫，悪性脈絡膜上皮腫患者ノ全部ヲ合スレバ 189 例トナリ，ソノ中 52 例ニ於テソノ家族歴ニ發癌者ヲ見タワケデアル。サテ其等ノ癌ハ男子 32 例，女子 43 例デアツテ，カクノ如ク女子ニ遙カニ多イコトハ，癌患者ノ家族歴デハ子宮癌患者ヲ發端者トセル場合ニノミ見ラレタ現象デアリ，主トシテ子宮癌ノ頻發ニ因スト思フ。

即男子ノ癌 32 例中 24 例 (75%) ガ胃癌，腸癌ガ 2 例 (6.25%)，肝臓癌ト呼吸器竝該附屬器癌ガ各 3 例 (9.38%) デアツテ，其他ノ家族歴ニ於ケ

ルト大シテ變ル所ハナイガ，女子ノ癌 43 例中子宮癌ガ 19 例 (44.19%) デ第 1 位ヲ占メ，胃癌ハ 17 例 (39.53%) デ第 2 位デアル。子宮癌ガ胃癌ヲ凌駕シテ第 1 位ニ在ルコトハ，癌患者ノ家族歴デハ子宮癌或ハ乳癌ヲ發端者トセル場合ニノミ見ラレタ現象デアツテ，子宮及卵巣ノ腫瘍ニ對スル遺傳的臟器素因ノ存在ヲ示唆スルモノデアル。女子ニ於テハ胃癌，子宮癌ノ他，腸癌，肝臓癌ガ各 2 例，呼吸器竝該附屬器癌，乳癌ガ各 1 例デアル。

4. 肉腫患者ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況

第 3 表 e 男子肉腫患者 12 例中 6 例ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況

血 緣 癌 別	父 母		父 方		母 方		同 胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
	父	母	祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
胃 癌					1		1								3(42.72%)		3(37.50%)
肝 臟 癌													1		1(14.29%)		1(12.50%)
消 化 器 系 統 癌					1		1						2		4(57.14%)		4(50.00%)
呼 吸 器 竝 該 附 屬 器 癌	2														2(28.57%)		2(25.00%)
子 宮 癌					1											1	1(12.50%)
皮 膚 癌									1						1(14.29%)		1(12.50%)
計	2		1	1	1		1	1	1		2				7	1	8

男子肉腫患者 12 例中 6 例ニ於テソノ家族歴ニ發癌者ヲ見，ソノ數ハ男子 7 例，女子 1 例，計 8 例デアツタ。

男子 7 例ノ中胃癌ハ 3 例 (42.72%) デアル。

呼吸器竝該附屬器癌ガ 2 例 (28.57%) デ率ガ高クナルガ例數ガ少イ爲，意義ヲ論ジ難イ。ソノ他ニ肝臓癌及皮膚癌ガ各 1 例アツタ。

女子ニ於ケル 1 例ノ癌ハ子宮癌デアル。

第 3 表 f 女子肉腫患者 11 例中 3 例ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況

血 緣 癌 別	父 母		父 方		母 方		同 胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
	父	母	祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
胃 癌	1		1	1											2	1	3

女子肉腫患者11例中 3例ニ於テソノ家族歴ニ 子ニ2例, 女子ニ1例デアリ.
發癌者ヲ見タ. ソレハイヅレモ胃癌デアリ, 男

第3表g 肉腫患者23例(♂¹²/_♀¹¹)中9例(♂⁶/_♀³)ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況

血 緣 癌 別	父 母	父 方		母 方		同 胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
		祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
胃 癌	1	1	1	1	1					1				5(55.56%)	1	6(54.55%)
肝 臟 癌										1				1(11.11%)		1(9.09%)
消 化 器 系 統 癌	1	1	1	1	1					2				6(66.67%)	1	7(63.64%)
呼 吸 器 竝 該 附 屬 器 癌	2													2(22.22%)		2(18.18%)
子 宮 癌			1												1	1(9.09%)
皮 膚 癌								1						1(11.11%)		1(9.09%)
計	3	1	2	1	1	1	1	2						9	2	11

以上ノ男子及女子肉腫患者ヲ合スルト23例トナリ, ソノ中9例ニ於テソノ家族歴中ニ發癌者ヲ見タワケデアリ. 而シテ其等ノ癌ハ男子9例, 女子2例, 計11例デアリ.

男子ノ癌9例中5例(55.56%)ハ胃癌デアリ.

呼吸器竝該附屬器癌ガ2例, 肝臟癌, 皮膚癌ガ各1例デアリ.

女子ノ癌2例ハ胃癌及子宮癌デアリ.

5. 混合腫瘍患者ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況

第3表h 混合腫瘍患者6例中(♂²/_♀⁴)2例(♂¹/_♀¹)ノ家族歴ニ於ケル癌ノ發生狀況

血 緣 癌 別	父 母	父 方		母 方		同 胞		子 供		伯 叔 父	伯 叔 母	從 兄 弟	從 姉 妹	男	女	計
		祖 父	祖 母	祖 父	祖 母	男	女	男	女							
胃 癌	1		1											1	1	2

混合腫瘍患者6例中2例ニ於テソノ家族歴ニ發癌者ヲ見タ. イヅレモ胃癌デアリ, 1例ハ男子混合腫瘍患者ノ父ニ, 他ノ1例ハ女子混合腫

瘍患者ノ父方ノ祖母ニ見ラレタ.

以上ノ第3表各號ヲ經メテ表示スレバ第4表ヲ得ル.

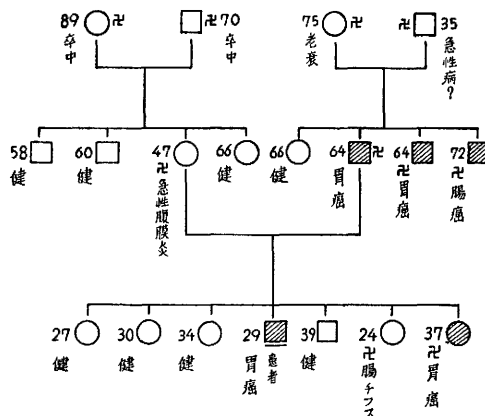
第 4 表 痛以外腫瘍患者ノ家族歴ニ於ケル

家族歴 發端者	性	調 査 數	シ ン 例 及 ソ ノ 頻 度 ア リ	消 化 器 系									
				消 化 管 系 癌									
				胃 癌			腸 癌			計			
				♂	♀	♂+♀	♂	♀	♂+♀	♂	♀	♂+♀	♂
子宮筋腫	♀	127	39 30.71%	17 73.91%	15 44.12%	32 56.14%	2 8.70%	1 2.94%	3 5.26%	19 82.61%	16 47.06%	35 61.40%	2 8.70%
卵巢囊腫	♀	55	11 20.00%	7 77.78%	1 14.29%	8 50.00%		1 14.29%	1 6.25%	7 77.78%	2 28.57%	9 56.25%	1 11.11%
悪性脈絡 膜上皮腫	♀	7	2 28.57%		1	1							
小 計	♀	189	52 27.51%	24 75.00%	17 39.53%	41 54.67%	2 6.25%	2 4.65%	4 5.33%	26 81.25%	19 44.19%	45 60.00%	3 9.38%
肉 腫	♂	12	6 50.00%	3 42.72%		3 37.50%				3 42.72%		3 37.50%	1 14.29%
	♀	11	3 27.27%	2	1	3				2	1	3	
	♂+♀	23	9 39.13%	5 55.56%	1	6 54.55%				5 55.56%	1	6 54.55%	1 11.11%
混合腫瘍	♂	2	1	1		1				1		1	
	♀	4	1		1	1					1	1	
	♂+♀	6	2 33.33%	1	1	2				1	1	2	
小 計	♂	14	7 50.00%	4 50.00%		4 44.44%				4 50.00%		4 44.44%	1 12.50%
	♀	15	4 26.67%	2	2	4				2	2	4	
	♂+♀	29	11 37.93%	6 60.00%	2	8 61.54%				6 60.00%	2	8 61.54%	1 10.00%
總 計	♀	204	56 27.45%	26 76.47%	19 42.22%	45 56.96%	2 5.88%	2 4.44%	4 5.06%	28 82.35%	21 46.67%	49 62.03%	3 8.82%
	♂+♀	218	63 28.90%	30 71.43%	19 41.30%	49 55.68%	4 4.76%	2 4.35%	4 4.55%	32 76.19%	21 45.65%	53 60.23%	4 9.52%

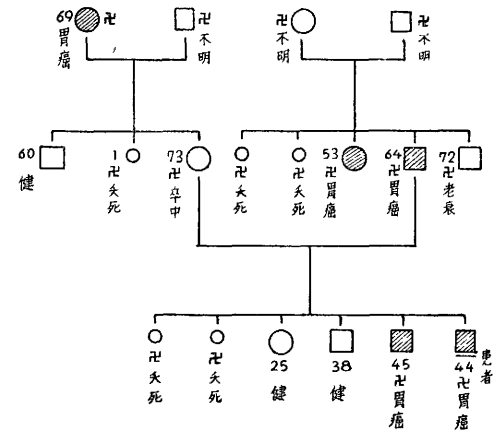
○子宮癌及乳癌ニ於テハ各家族歴中ノ女子總發癌者數ニ對スル比ヲ示シタ (家族歴ニ現レタ乳癌ハ
○皮膚癌ニ於テハ家族歴ニ於ケル男女ヲ合シタ患者數ト、ソレノ男女ヲ合シタ總發癌者數ニ對スル

次ニ余等ノ推論ヲ支持スル症例ノ家系圖ヲ掲ゲテ諸家ノ參考ニ供スル。

第 1 圖 瀧○○俊 29Lj 胃癌



第 2 圖 安○○○○門 44Lj 胃癌



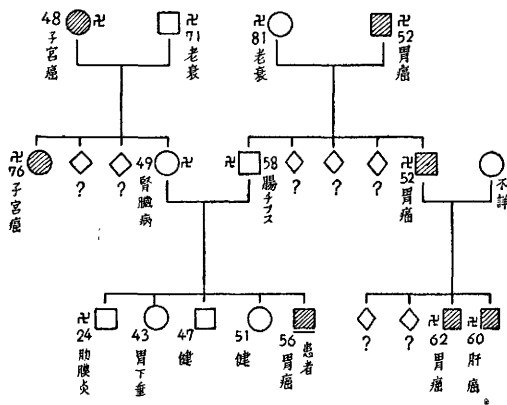
總發癌者數ニ對スル各種癌患者數ノ比

統 癌					呼 吸 器 該 附 屬 器 癌			子 宮 癌	乳 癌	皮 膚 癌	場 ノ 所 不 明 癌	總 發 癌 者 數		
肝 臟 癌		計			♂	♀	♂+♀	♀	♀	♂+♀	♂	♀	♂+♀	
♀	♂+♀	♂	♀	♂+♀	♂	♀	♂+♀	♀	♀	♂+♀	♂	♀	♂+♀	
1 2.94%	3 5.26%	21 91.30%	17 50.00%	38 66.67%	2 8.70%	1 2.94%	3 5.26%	14 41.18%	1 2.94%				1 2.33%	23 34 57
1 14.29%	2 12.50%	8 88.89%	3 42.86%	11 68.75%	1 11.11%		1 6.25%	4 57.14%						9 7 16
								1						2 2
2 4.65%	5 6.67%	29 90.63%	21 48.84%	50 66.67%	3 9.38%	1 2.33%	4 5.33%	19 44.19%	1 2.33%				1 2.33%	32 43 75
	1 12.50%	4 57.14%		4 50.00%	2 28.57%		2 25.00%	1		1 12.50%				7 1 8
		2	1	3										2 1 3
	1 9.09%	6 66.67%	1	7 63.64%	2 22.22%		2 18.18%	1		1 9.09%				9 2 11
		1		1										1 1 2
			1	1										1 1 2
	1 11.11%	5 62.50%		5 55.56%	2 25.00%		2 22.22%	1		1 11.11%				8 1 9
		2	2	4										2 2 4
	1 7.69%	7 70.00%	2	9 69.23%	2 20.00%		2 15.38%	1		1 7.69%				10 3 13
2 4.44%	5 6.33%	31 91.18%	23 51.11%	54 68.35%	3 8.82%	1 2.22%	4 5.06%	19 42.22%	1 2.22%				1 2.22%	34 45 79
2 4.35%	6 6.82%	36 85.71%	23 50.00%	59 67.05%	5 11.90%	1 2.17%	6 6.82%	20 43.48%	1 2.17%	1 1.14%			1 1.14%	42 46 88

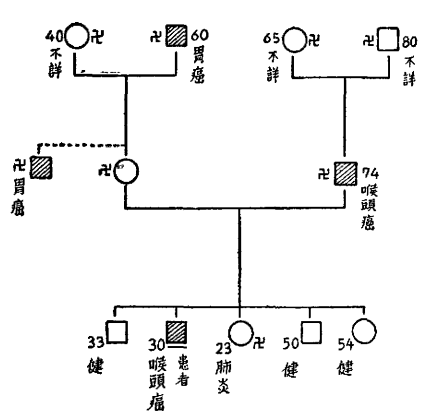
スベテ女子デアツタ。

比ノミヲ示シタ。

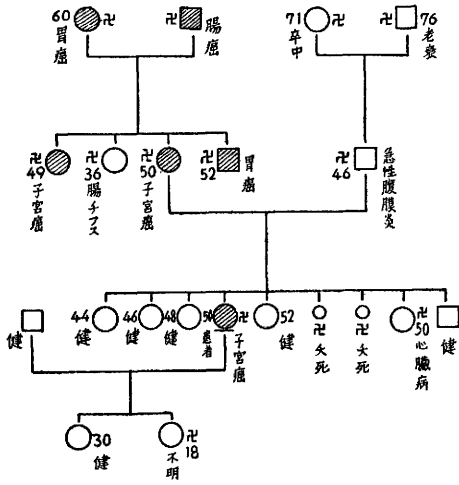
第3圖 丸〇七 56Lj 胃癌



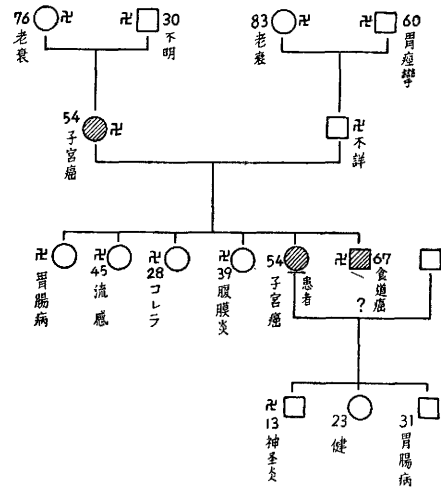
第4圖 宮〇〇靜 30Lj 喉頭癌



第5圖 田〇〇う 50Lj 子宮癌



第6圖 水〇〇で 54Lj 子宮癌



第5章 考按及結論

人類ニ於ケル癌ノ遺傳問題ヲ研究スル際ニハ色々ノ困難ニ遭遇スル。即人類ノ家族ガ少人數ナルコト、世代ノ推移ガ遅イコト、計畫ノ交配實驗ヲナン得ザルコト、癌診斷ノ不確實ナ場合ガアルコト、癌ノ遺傳的素因ヲ有スルト考ヘラレル者ガ多數若クシテ死亡スルコト、遺傳的ナラザル外的要因ガ實際ニ介入スルコト、癌ノ種類ガ甚多イコト、腫瘍ノ萌芽ガ實際ニ腫瘍トナルコトガ甚不定デアル等ト云フ根本的ナ困難バカリデナク、實際ノ調査ニ當ツテハ材料聚集ガ非常ニ困難デアリ、一方的ナ選擇ニ陥リ易イト云フ危険ガアル。

K. H. Bauer ハ癌ニ對スル 遺傳的一般素因 (erbliche Allgemeindisposition) ヲ全々否定シテ居ルガ、腫瘍ノ發生箇所 (Lokalisation) ニ於テハ遺傳ガ一役ヲ演ズルコトヲ肯定シテ居ル。氏ハ癌ニ對スル遺傳的ナ組織或ハ臟器素因ノ問題ニ於テハ吾々ハ確實ナ基礎ノ上ニ立ツテ居ルト述べ、鼠ガ著明ナ所謂肉腫動物デアリ、二十日鼠ガ所謂癌動物デアルト云フ明白ナ事實ガ既ニ、種ガ異レバ同一ノ害毒物ニ於テモ各組織ハ反應ヲ異ニスルコトヲ示スモノデアルト説キ、遺傳的癌前驅諸症、(多發息肉症、乾皮症、先天

性囊腫腎等)ハ正ニ、全體トシテ遺傳的基礎ノ上ニ立ツ腫瘍形成ノ傾向ヲ示ス組織系ヤ器官系ガ存在スルコトヲ示スモノデアルトナシテ居ル。同時ニ氏ハ Miss Lynch ノ動物實驗ノ結果ヤ、又一卵性双生兒ニ於テ双方ニ癌ガ生ズル場合ニハイツモ同一器官ノ同一部位ニ生ズル事實等ヲ例證シテ、癌ニ對スル遺傳的臟器素因ノ存在ヲ強調シテ居ル。

長與又郎氏ハ癌ノ發生ニハ先天的的要約ヨリモ後天性ノ原因ヲ重視シ、癌ニ對スル遺傳的臟器素因ノ問題等ニ就イテハ割合冷淡デアルガ、動物ノ種類、臟器、組織、細胞ニ對シテ癌腫ニ特異選擇性ノアルコトト其レノ遺傳ヲ認メテ居ラレル。

次ニ余等ガ今回1089例ノ各種癌患者中、家族歴中ニ發癌者アリシ 427 例ト、癌以外腫瘍患者 218 例中家族歴中ニ發癌者アリシ 63 例ノ家族歴ニ於ケル癌ヲ調査シテ得タル結果ニ就キ考察ヲ試ミル。

1. 各家族歴ニ現レタスペテノ癌例數ニ對スル食道癌、胃癌、腸癌、子宮癌、乳癌ノ比ガ夫々當該臟器癌ヲ發端者トスル家族歴ニ於テ最高イ事實ハ、此等ノ臟器ニ於ケル、癌ニ對スル遺

傳的素因ノ存在ヲ思ハシメル。肝臟癌及呼吸器竝該附屬器癌ニ於テモ。例數極メテ少イケレドモ恐ラク同様ノ關係ヲ期待シ得ヤウカ。

2. 發端者ガ舌癌、癌性腹膜炎、膀胱癌、陰莖癌及尿道癌、皮膚癌及口唇癌デアツタ場合ニハソノ家族歴中ニ發端者ト同ジ臟器ニ癌ヲ發シタモノハ無カツタ。Waalерハ諾威國癌研究委員會カラ集メラレタ6000ノ癌患者ヲ基トシタ調査ニ於テ、口唇癌患者ノ同胞ノ癌確率ハ一般ノ住民ノ場合ト同様デアリ、胃癌、肝臟癌、食道癌ヲ合シテ此等癌患者ノ同胞ニ於ケル癌確率ハ一般住民ヨリモ遙カニ高イコトヲ發見シ、口唇癌ニ於テハ遺傳的條件ヨリモ、環境ノ條件ガ強ク作用シテ居リ、胃癌、肝臟癌、食道癌ニ於テハ、遺傳的負荷ガ根本的ナ役割ヲナスモノト斷ジテ居ル。余等ノ場合ニ於テハ例數極メテ少ク、決定的ナコトハ述ベラレナイガ、舌癌、皮膚癌、陰莖癌、口唇癌等ハWaalерガ口唇癌ニ就テ云フ如ク、外界ノ條件ガ主トナリ、從ツテ、其等ノ臟器ニ於ケル遺傳的素因モ認メラレザルモノト推論シタリ。

3. 胃癌ガ發端者ノ如何ヲ問ハズ常ニ多數現レ、乳癌及子宮癌以外ノ癌患者ノ家族歴ニ於テハ男女ヲ通ジテ第1位ニ在ルコトハ、遺傳トハ別個ニ、胃自體ニ於ケル癌ニ對スル臟器素因ヲ考ヘシメル。

4. 子宮癌患者ノ家族歴ニ於テハ女子ノ癌中

子宮癌ガ最多ク、次デ胃癌、乳癌ノ順デアルガ、乳癌患者ノ家族歴ニ於テハ、ヤハリ子宮癌ガ最多ク、次デ乳癌、胃癌ノ順デアルノハ、子宮及乳腺ニ對スル遺傳的臟器素因ノ存在ヲ首肯センメルト同時ニ、共ニ女子生殖器及附屬器トシテ包括セラレル此ノ兩臟器ノ密接ナ關係ヲ示スモノト考ヘラレル。

5. 子宮筋腫、卵巢囊腫、惡性脈絡膜上皮腫等ノ患者ノ家族歴ニ於ケル女子發病者總數ニ對スル子宮癌ノ比ハ甚高ク、殆ド子宮癌患者ノ家族歴ニ於ケル子宮癌ノ頻度ニ匹敵スルコトハ共ニ女性生殖器タル子宮、卵巢兩臟器ノ密接ナル關係ニ依ルト同時ニ、兩臟器ノ廣ク腫瘍ニ對スル遺傳的臟器素因ノ存在ヲ期待サセル。

6. 癌ニ對スル遺傳的臟器素因ハ存在スルト考ヘラレルガ、余等ノ調査ニ於テハ、統計學的ニ有意義ナ結果ニ到達シテ居ナイ。更ニ多數ノ材料ニ就テ吟味ガ必要デアラウ。

稿ヲ終ルニ臨ミ終始御懇篤ナル御指導ト御校閲ヲ賜リタル恩師大里教授ニ謹シテ満腔ノ謝意ヲ表ス。

尙調査材料聚集ニ當リ、自由ニソノ診療記録ヲ拔萃シ且ツ症例ヲ利用スルコトヲ快諾サレタ熊笹御堂教授、桂教授、笠森教授、並木教授、倉知助教授、松田教授ニ深甚ナル謝意ヲ表スル。又調査材料聚集ノノ他ニ就テ御盡力ヲ賜ツタ吾教室員各位ニ鳴謝ス。

主要文獻

1) 荒川浩一、臨牀上ヨリ見タル癌腫ノ遺傳。福岡醫科大學雜誌、第26卷、12號、2192頁、昭和8年12月。 2) Bauer, K. H., Erbologie der Geschwülste des Menschen. Handbuch der Brb-biologie des Menschen. IV/2. innere Krankheiten II. Verlag von Julius Springer/Berlin. 1940. S. 1122. 3) Bauer-Fischer-Leuz., Erbpathologie. J. F. Lehmanns-Verlag 1 München Berlin. 1940. 4) 平澤三郎、胃癌ノ統計的觀察。十全會雜誌、第40卷、第4號、1758頁、昭和10年4月。

5) 稲田龍吉、癌腫ト遺傳。臨牀醫學、第23年、3號、332頁、昭和10年3月。 6) 石山福二郎、直腸癌ニ就テ。日本消化機病學會雜誌、第38卷、第7號、昭和14年。 7) 各務亨、武井康之、喜多野徳俊、桐原外科教室ニ於ケル胃癌ノ統計的觀察。東京醫事新誌、第62年、3100號、2423頁及3101號、2472頁、昭和13年9月。 8) 加藤秀三、那須繁男、村尾茂、武田胤雄、姜成烈、胃癌ノ臨牀觀察。實驗消化器病學、第16卷、175頁、昭和16年3月。 9) 川上理一、内科醫ニ必要ナル遺傳學。實驗醫報、

第27年, 第315號及第316號, 昭16年1月及2月。
 10) 木原均, 實驗遺傳學。 11) 木下良順, 米國土產“癌ノ遺傳學的研究”。科學, 第10卷, 第2號, 昭15年2月。 12) 同人, 癌ノ遺傳素因ニ關スル今日ノ智識。臨牀醫學, 26年, 5號, 618頁, 昭13年5月。 13) 駒井卓, 日本人ノ遺傳(遺傳育種學叢書第5輯)。 14) 古屋芳雄, 醫學統計法ノ理論ト其應用。 15) 小泉全道, 吾教室最近5年間ニ於ケル子宮癌ノ統計的觀察並ニ其治療ノ今昔。東北醫學雜誌, 第17卷, 第3冊, 250頁, 昭9年10月。 16) 久留勝, 松島一雄, 杉村泰夫, 小關學, 鹽田外科教室ニ於ケル胃癌手術ノ成績。日本外科學會雜誌, 36回, 1號, 365頁, 昭10年4月。 17) 草間弘司, 惡性腫瘍ノ統計的觀察(殊ニソノ發生部位ニ就テ)。臨牀醫學, 第23卷, 昭10年。 18) 森茂樹, 鈴江懷, 實驗腫瘍學。 19) 村林仁八, 遺傳ノ研究。 20) 三宅速, 宮城順, 谷口熊雄, 胃癌。昭和3年。 21) 長與又郎, 日本ニ於ケル癌腫ノ統計的研究。癌特別號, 昭和8年11月。 22) 同人, 癌腫ノ統計的研究。日本學術協會報, 第11卷, 3號, 297頁, 昭11年8月。 23) 永堀善作, 鹽田外科教室ニ於テ治療セラレタル直腸癌ニ就テ。日本外科學會雜誌, 第39回, 12

號。 24) 西島義一, 吾教室最近20年間ニ於ケル子宮癌患者ノ統計的觀察。九大醫報, 5卷, 2號, 110頁, 昭和6年4月。 25) 李季燮, 剖檢屍ニ於ケル癌腫例ノ遺傳的及ビ家族の發生要約ニ關スル觀察。癌, 33卷, 3號, 昭14年6月。 26) Schinz, H. R. und Buschke, Fr., Krebs und Vererbung. Georg. Thieme/Leipzig. 1935. 27) 鈴木信義, 本邦ニ於ケル惡性腫瘍ノ統計的研究。京都醫學雜誌, 第15卷, 第6號。 28) 砂川正亮, 奈良縣ニ於ケル癌死亡ノ統計的觀察。日本公衆保健協會雜誌, 15卷, 9號, 昭14年9月。 29) 竹野內政雄, 若年者(滿30歲以下)胃癌54例ノ統計的觀察。東西醫學, 6卷, 6, 7, 8號。 30) 田中義實, 遺傳學, 第3版, 昭15年, 東京裝華房發行。 31) 田中長次, 惡性腫瘍ノ統計的研究。癌, 第28卷, 第1號, 昭9年5月。 32) Waaler, G. H. M., Über die Erbliehkeitsverhältnisse des Krebses auf Grund des vom norwegischen Krebskomitee gesammelten Materials. Norsk. Mag. Laegevidensk. 92. 1931. 33) Weitz, W., Die Vererbung innerer Krankheiten. 1936. 34) 山極勝三郎, 癌腫ト素因。癌, 第9年, 第2冊, 大正4年6月。